臺灣日日新報 夕刊
十二月二十二日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 臺北市榮町四丁目 發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町 基隆支局 臺中市寶町 臺中支局 臺南市錦町 臺南支局 花蓮港街入船町 花蓮港支局 大阪市西區 大阪支局 東京市京橋區銀座 東京支局

政治的妥協など行はないと言明

我が同情ある態度に 張群外交部長が深く感謝

【南京二十一日發同盟】川越大使は二十一日午後一時三十分清水通譯官帯同、外交部に張群部長を訪問、高宗武司長立會の下に西安事件後最初の會見をなした、先づ川越大使より同事件に關し深甚なる同情の意を表し、蔣介石氏が無事救出さることを祈る旨の挨拶を述べ、之に對し張群部長より

今回の事件に就て日本の示された好意ある態度に對しては非常に感謝してゐる、今後も斯る同情ある態度を續けられんことを望む

と鄭重なる謝辭を述べて後西安事件の顛末を詳細説明した、次で川越大使は學良の抗日容共政策に對する國民政府の態度を訊したところ張群部長は

事件の早急なる解決はなほ困難であるが國民政府としては既に學良を斷乎處分するに決定し目下討伐を行つて居り、假と政治的妥協を行ふが如き考へは毛頭ない、況んや外交政策に就ては從來の方針に何等變更等ない

と言明した、最後に川越大使は須磨、高宗武兩氏間に進行中の日支細目交渉の促進方を要望し午後六時二十分會談を終つた(寫眞は川越大使と張部長)

蔣氏が居なくても國府はシッカリ

張部長と會談後 川越大使談

【南京二十一日發同盟】張外交部長との會談後川越大使は次の如く語つた

けふは西安事件について見舞ひを述べ事件當初からの經過を詳しく聽いたが張學良の態度は依然強硬のやうで蔣介石氏の解放を見るまでは妥協工作は一切やらぬ方針で、宋子文氏等の策動は近親者としてやつてゐるとの事であつた、蔣介石氏が居らぬやうになつても國民政府そのものは相當しつかりして居り斯ういふ點から見ても古い支那觀を改めて新らしく見直す必要がある、事件發生以來日本の執つた態度は支那側に非常に好印象を與へた模樣で、張群氏も非常に感謝して居た、今日の會合では日支交渉について細目折衝の促進を要望しただけでその全般的問題には觸れなかつた、南京滯在期間は未だ決めてない、張群氏とは又會ふ事になるかも知れない

時局は今明日中にどつちかに決まらう

宋、ド兩氏の報告を中心に協議

【上海二十一日發同盟】宋子文、ドナルド兩氏は二十一日南京に歸來したので中央要人は兩氏の報告を中心に目下重要協議中であるが兩氏の齎せる妥協條件は如何なるものか不明であるが兩氏は二十日張學良邸にて蔣介石氏と懇談したとの事であるから最後的妥協案を齎してゐるものと豫想され、時局は今明日中に何れにか決定を見る模樣である、但し西安には既に共產黨幹部周恩來なるものが來り學良及び楊虎城等と密接な連絡を執り活潑な活動を爲しつゝあり、連ソ容共に反對する中央とは相容れぬものあるのみならず、中央は宋子文氏等の個人的妥協工作は別として政治的には學良派と一切交渉をせぬ方針を樹ててゐるから宋氏等懸命の努力に拘らず妥協工作の策に依り事態を學良派に有利に導かんとする術策と見られ妥協成立は依然悲觀的觀測が有力である

身代金を一億元出せ

學良が吹つかく

【南京二十一日發同盟】宋子文氏が張學良と交渉した妥協條件は明らかでないが、外人筋の情報に依れば張學良は蔣介石氏釋放の交換條件として一億元の身代金を要求してゐると言はる、これは學良に實行不可能の金額を吹きかけ兵[illegible]

英國大使に助力を懇請

宋氏が最後の非常[illegible]

【上海二十一日發同盟】支那側一説の觀測に依れば宋子文、張學良間における政治的妥協は絕對不可能となつたので宋子文氏は最後の非常手段として駐支英國大使に助力を求めてゐると傳へられ[illegible]英國の態度が俄に注目されるに至つた

防共戰線結成か

山西、冀察が大同團結

[illegible]

鐵國策の再確立

海軍が要望

【東京廿一日發】海軍では豫ねて鐵に關する新國策の再確立とその強力遂行を要望して來たが、明年度より開始の無條約狀態に對應すべく[illegible]

臺銀の發行高八千萬圓突破

廿一日新記錄を作る

[illegible]以て財界注視の的であつた台銀券發行總額八千万円突破は遂に昨二十一日實現し、空前の記錄を示した、即ち

△總發行額	八二、九二九、三三四、五〇円
内、正貨準備	一八、三三三、六二七、〇〇
保證準備	二〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
限外發行	四四、五九五、七〇七、五〇

にして前月に比し總發行額及限外發行増加四、二二八、〇三六、五〇に上つた、尚昨年同期同月は

△總發行額	七三、四六六、〇三七、〇〇
内、正貨準備	一八、九六三、六五五、六〇
保證準備	二〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
限外發行	三四、四九三、三八一、四〇

廿日との差額總發行高及限外發行増加 二、八九八、六三四、五〇

で本年の記錄は昨年の夫に比して[illegible]

保證準備擴張案 來議會に提出

臺銀は通過を樂觀

台銀の發券總額は遂に二十一日現在を以て空前の記錄を示すに至つたが、之に關係して問題となるは數年來の懸案たる台銀の保證準備一億円擴張であるが、擴張案の來議會提出は議案輻湊の故を以て斷念せりと傳せられた處、台銀當局では成行を重大視して直に大藏省に電報を以て問合せると「大藏省[illegible]

保證準備擴張に就いては既に前から大藏省に申請中である本來議會提出は確實の樣です、同案の議會通過は樂觀してよいものと見てゐます、擴張限度は今後の趨勢をも考慮して大藏省との間で近く決定されるものと思ひます

督府豫算案

けふ午後に發表

定例閣議で決定の上

督府の豫算案は本年の如きは閣議に附議決定されたのが一月四日であつた、昭和十二年度に就いては種々の都合上先きを急ぐ必要があるので愈々二十二日の定例閣議に於て一氣に決定される筈、其の全貌は同日午後財務局より發表の豫定である、尚督府稅制整理の決定案は同局桜井事務官が携行ダグラスで二十二日歸府する

現行漁業條約の特權延長に同意

新條約の締結まで

【モスクワ二十二日發同盟至急報】ソ聯邦政府は日ソ漁業條約調印に難色を示してゐるが二十一日重光大使はストモニアコフ外務人民委員部次長を訪問懇談した結果、ソ聯政府は新條約が調印せらるるまで現行漁業條約の日本の特權延長に原則上同意したと謂はれる

[illegible]く編成された新軍備計畫の円滑なる施行上

一、應急的對策としては思惑買或は賣惜みなどに依る不當なる鋼材の暴騰を抑制すること

一、恒久的對策としては現在の日滿を中心とせる需給統制に再檢討を加へ我が製鐵業を確立するとともに適正なる鉄鋼の分配に處し得る樣なすべきである

との必要を痛感し陸軍、鉄道、大藏等關係各省と事務的連絡を執り商工當局に對しこれが具體策を樹立しその實行方を要望してゐる

日本は潜水艦保有

英國の巡洋艦保有に對し覺書を英政府に提出

【ロンドン二十一日發同盟】英國政府は第二十一條を援用し乙級巡洋艦五隻を保有する方針のもとに日米兩政府の意向を打診したが、吉田大使は本國政府の訓令に基き二十一日午後英外務省に覺書を提出回答した、覺書要項左の如し

一、イギリス政府がエスカレーター條項を援用して乙級巡洋艦を保有されることには異議はない

一、但しイギリス政府が巡洋艦超過噸數を保有すれば日本政府もまた潜水艦を保有するかも知れない

以上の回答に基きイギリス政府は愈々正式に日米兩國政府に對しエスカレーター條項援用を[illegible]段取である

アヂスアベバの公使館撤收

英佛が伊に通告

【ロンドン廿一日發同盟】イギリス政府はアヂス・アベバ駐劄公使館を撤收し新たに總領事館を設置するに決定二十一日イタリー政府に通告したが、同時に右決定は地中海に關するイタリー政府との交渉とは何等關係なくまたイギリス政府はエチオピア帝國に於けるイタリー政府の主權を承認することを意味しないと發表した

【パリ二十一日發同盟】フランス政府はアヂス・アベバ公使館を撤收し總領事館を新設するに決定この旨二十一日イタリー政府に通告した

その日その日

○

蔣の身代金として一億元出せと學良が本音を吐いたとか、本當ならいよいよ馬賊の本性露如

○

まで國際的宋子文やドナルド一派は救命になつて蔣の救命策を放送、餘つ程御都合が有ると見える

○

相手の弱味につけ込む樣な日本や支那ではない、この點では國府も安心して然るべし

○

川越大使から褒められた國民政府、相當以上に心臟は強くても、多少は弱くなつたらう

○

國府が、日本の態度を讚美する前に、防共の大鉄則に就て悪と想ふ[illegible]

起する必要があらう

○

まごまごしてゐると、赤の手が伸び、甘肅、陝西の赤化も豫想される、慎重を要しなきるな

○

國運は、舉げて對外政策の成功如何に存する、國民よ、眼を、カを、外へ外へ

○

昨今の國際的は良俗に反したばかりに、お定の輸入一段と重さを加ふ、知つておくべきこと

○

暮を控へ、且つぽん柑の出廻り期だ、其筋査察の多忙を極める事は餘りにも自明、だのにく

○

一般に、お役所の仕事なるが故に、特に融通を利かせる事が必要なのだ、昔とは時代も違つてゐる筈

新任保安課長

近く發令

【東京二十二日發】詮衡中の台灣總督府保安課長後任は左の如く決定、一兩日中に發令の筈

任台灣總督府事務官 補保安課長 福岡縣特高課長 橋爪清人

台灣總督府警務課長 兼保安課長 細井英夫 免兼職

艦齢超過艦を米國は保有

英政府に通告

【ロンドン十九日發同盟】米政府は[illegible]艦齢超過噸數の保有[illegible]

田中耕氏繰上當選

【東京二十二日發】長野縣第三區選出代議士田中耕氏(民政)逝去の結果田中耕氏(昭和會新)が繰上當選することとなつた

人事

▲白水通信部長▲佐々木電氣課長 二十二日航空便で高雄へ赴いた 同日夜行にて歸北の豫定

▲京城大陸氏(京城府尹) 二十一日來北(日之丸館)

▲坂本素魯哉氏 二十一日台中へ

▲小出二郎氏(日本航空鐵道課長) 二十一日來北(鐵道ホテル)

▲郁達夫氏 二十一日來台(鐵道ホテル)

▲馬長春氏(農學博士) 二十一日內地へ

▲飯田正平氏(安部幸台灣支店次長) 二十一日內地より歸台(日之丸館)

▲高原逸人氏(高雄州內務部長) 二十二日來北(朝陽號)

▲戸川政治氏(日本航空常務取締役) 二十二日ダグラスにて八京

▲陳清波氏 二十二日飛行便にて上京

▲山中國吉館長 二十二日夜行にてガランビー方面へ二十六日頃歸北の筈

▲谷河梅人氏 同上

▲沼田大學氏(京都帝大教授) 二十一日來北(朝陽號)

▲鷺島翁貞氏(合同興業常務) 二十一日內地へ

▲大西一三氏(台拓理事) 二十一日吾妻にて北投に轉居

▲松本平次氏(山下汽船臺北支店長)外社員一名 ▲中村孝二氏(三井物產名古屋支店)▲西野謙三氏(大阪商船本社) 二十二日吾妻にて來台

[illegible]

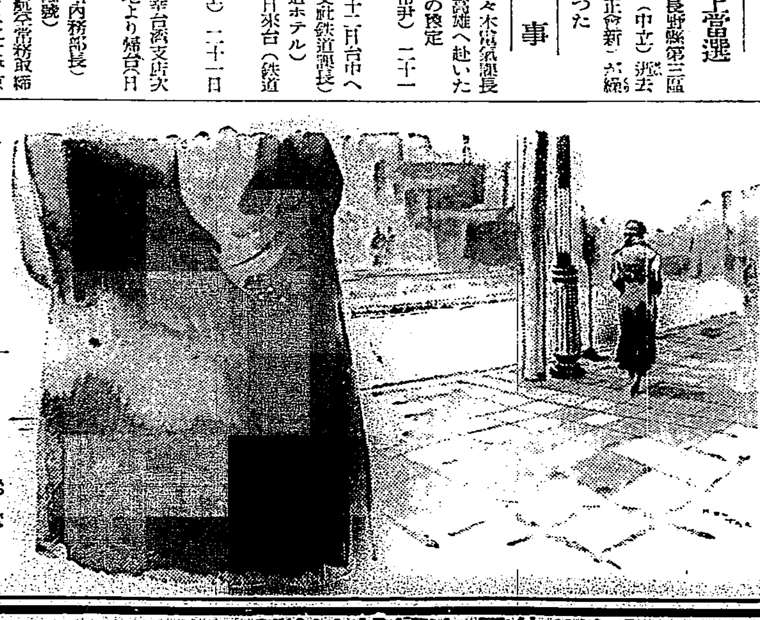
議會休會短縮

迚も出來ぬ

第七十議會[illegible]

政府は兩院に再考を[illegible]

[illegible]



愛すべき哉 (77)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

冬の來る前 (十三)

[illegible]の各都市を廻つて來たいだが見るもの聞くものすべて氣持よく、殊に日本人の親切な取りなし振りにスッカリ氣を好くして、勸められるまゝに栗士台湾が見たくなり遣つて來たもので、ここでクリスマスとお正月をおくり、事情が許せば一ヶ月も滯在してゆつくり觀光しようといふ▲宿に泊かしての滯在から台北の宿屋も鉄道ホテルでなく、日本の事物に直接ふれたい爲めに特に台北ホテルを選んで泊つて居るなども変つて居る、温かい台湾を慕つて來た所は多少難波の意味も含まれてゐること勿論だが兎に角、フォルモサ朋友と蕃島の名にあこがれて來た老紳士夫妻なので、觀たい所は觀せて、好感を持たして歸したいと言つてる人々もあるやうだ

――今朝になつても、芳江のことが、渡辺の頭にこびりついてゐた。

出來たら一しよに住んで貰はう、どこかに手頃な家を探して假の共同生活をはじめよう、ちやうど、と云つてはあの女に惡いが、ちやうど、窯藤と別れて獨り淋しく暮してゐるのだから、都合がいい。一日も早くあの女の居所をつきとめて、この話を持ち込むとしよう。

「――まさか、困るとは云はないだらうな」

しかし、窯藤への氣兼ねがあるのぢやないか、自分では意識しなくても、意識の奧で、さう云ふ心理が密かに動いてはゐないか。

渡辺は、うむ、とつまつた。

「――きつとそんなことはないと斷言し得るか」

問は厳格であつた、彼はそれに答へず、珈琲を飲み干すと、さつさと外出の支度にかかつた。

「――お早うございます」

階下でマネージャーに逢つた。

渡辺は、ボーイに云つたのを、もう一度繰返した。

「――よろしうございます。行つてらつしやいませ」

ボーイと二人で朗い顏を押してくれた。

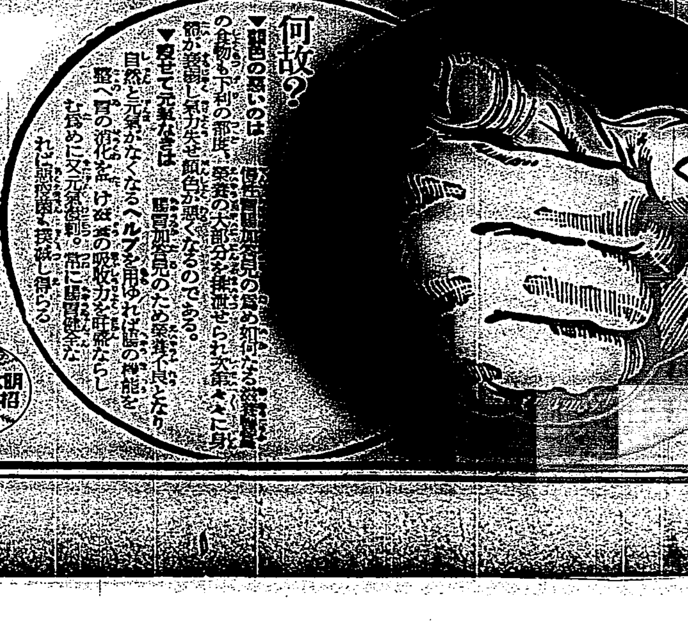
彼は、以前のたてマネージャーはどうしたのだらう、とわざと想像を芳江からそらしに向けた、それは國際放浪兒とも云ふべき面白い人間で、永い間ヨーロッパを放浪して來た男であつた、巴里で女のことから拳銃でフランス人を傷つけて拘禁された他、ヴエニットの刑務所に投られた[illegible]

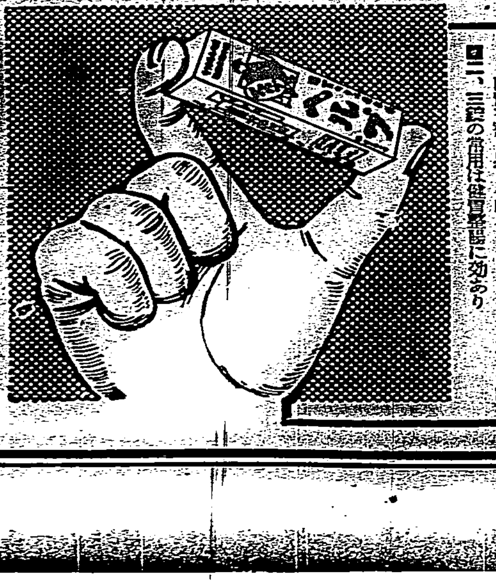
かも知れない、いや、何もうしろめたいわけではないのだから、(ここで渡辺はまたも赤くなるのだ)態度は不變だ、それどころか、自分が彼女のも含めての生計費を負擔すれば、經濟的に苦境に陷つてゐる芳江さんは大いに助かるだらう、ひいては、彼女の身の上を案じてゐる窯藤も悅ぶのではないか。

「――[illegible]」

自分の方でも、これで調子こいてごたごたを清算し得るし、とまだ失つてない前から、彼にかかりと晴れあつたやうに明るい氣分になるのであつた。

[illegible]

宮內省前侍醫・柏村博士創製
腸胃カタルの良劑
ヘルプ
主効
食過、飲過 食傷、水傷 時候あたり 寢冷、冷腹 消化不良等より起る
くだりばら はきくだし はらはり はらいた しぶりばら 腸カタル 胃カタル
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓 三圓 六圓


明治大帝御下賜記念


こんな時このヘルプ
■急性の下痢腹痛の時……入袋
■はては腹工合が變だと思ふ時……四袋
■食後何となく腹工合の惡い時……三袋
■大便後何となく肛門の心地惡い時……三袋
■旅行中には水あたり、食餌、時候かわりに胃腸を害し易し…時々……三、四袋
■二、三錢の常用は健胃整腸に効あり
▼全國到る處藥店に販賣す▲
本舖 東京市神田須田町二丁目 津村敬天堂 振替東京八六四番

頭部に受けた銃創で 腦神經を侵されたか
若し南京に送還されても 蔣氏の再起は絶望!

【上海二十一日發本社特電】蔣介石氏の身辺に關し情報區々に分れてゐるが確報によれば華清池で劉多荃軍の襲撃を受けた際に頭部に見舞はれ重傷を負うたと言はれる、但し急所を外れたので目下の所生命に別條ないが西安郊外の楊虎城邸にあり学良付醫の治療を受けてゐる樣子だが頭部に受けた一彈は腦神經を侵し常態を失してゐると言はれる、或は学良は近く妥協促進策として蔣を南京へ送還するかもしれないが再起絶望と見られてゐる

狂神の幻影も去り 島津女史近く退院
百日の病院生活で常人に歸る

【東京二十二日發本社特電】不敬事件で檢挙され秋新後の九月松澤病院に送られた元女官島津はる女史は「感應性精神病者」との診斷で收容されてから既に百日、漸く狂神の幻影も去つて全快し新春を迎へ愈々近日中に退院することとなつた、急激な境遇の変化に落魄と傷心に打たれて暫し唯暗默の生活の中に追ひやられた女史は今はもうすつかり狂へる興奮も消え去つて冷靜にしづみ返つた沈默の中に蘇りと自我を取戻し普に返る床、夕方五時就寝、三日に一度の入浴等全く規則正しい生活の中に端坐した每であるが、この頃では看護婦とも餘り言葉を交さず、書物も餘り手にせず散策が女史にとつて唯一の慰安らしい、終窓の際を出歩いては時々急激な患者の狂態声を耳にする時、平靜な心境に立ち返つた女史には居たたまれぬ樣子である【寫眞は島津女史】

東京からの航空便未着 內地線缺航から

十九日來東京福岡間は天候不良のため同線の定期航空便は缺航を重ねて東京大阪からの航空便を受付することが出來ず從つて十九日福岡を發して同日に台北着の內台定期航空便にも東京大阪からの郵便物及び託送物不着となつたが二十二日は天候漸く回復し午前十時三十五分福岡着になつてゐるので二十二日の內台定期航空便から缺航しない限り同日に台北着の筈

◇……法廷の冬蜜夫人 看手の横に見えるは傍聽の小林總督夫人

冬蜜夫人公判に けふも傍聽者殺到
總督夫人を始め女性連で鮨詰

第一回公判に於て石の如く犯行の全てを否認し續けその成行如何が多大の注視を惹いた鄭蜜正氏殺害事件の中心人物、鄭氏冬蜜夫人曾水龍、黃金水の三名に係る住居侵入、傷害、傷害致死事件の第二回公判は二十二日午前十一時半より台北法院二階大法廷に於て同院刑事合議部山脇部長係、中村上席檢察官法務部長に轉任の為め北川檢察官代つて臨席、陳、古屋、横山、神村、井川の五辯護士立會の下に開廷、人氣をあふつた事件だけに傍聽者は相変らず殺到し、又小林總督夫人を始め府、法院関係の夫人、令孃等も再度熱心に來聽、廣い法廷にはギッシリ鮨詰、古山地方法院檢察官長臨席して嚴めしい空氣をはらんで緊張裡に開かる裁判長は先頭被告三名を立たせ

汝 お前等が前回の公判で申し立てた事はみな間違ひはないか

と締め括り的に念を押すと三名

間違ひありません

とハッキリ答へ、次いで辯護士の追說問に入り古屋、神村兩辯護士より

前回公判廷にかける被告三名の供述に依り種々疑点が生じる、公判、豫審の供述眞なりとせば特に曾水龍の如き警察の取調での五回に亘る自供は矛盾する所が多々ある、この点如何なる為めに犯行を是認したが如き供述又は自白を警察でなしたのか、詳しく取調べを願ひたい、それに依つて或は正鴻を掴み得るかも知れないと存ずる

と述べ、裁判長は曾水龍を招き訊問を開始した

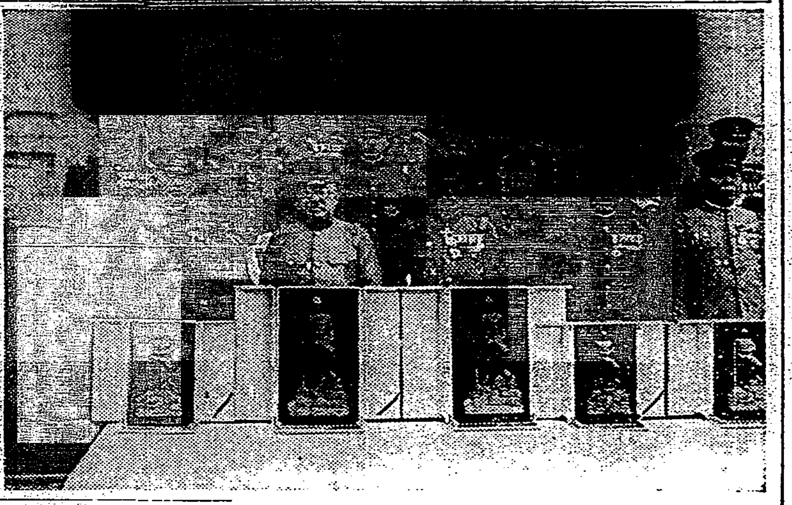
施乾に言渡
執行猶豫の寛大な判決 薬金塗にも同樣の恩典

台北市愛々寮主施乾…[illegible]

尾去澤鑛山のダムが大決潰
二十…名…

銀冶工の奇禍

【花蓮港電話】基隆郡瑞芳庄焿子寮一九七鍛冶工張田(二九)は二十一日午後一時過同地台陽礦業十番戸作業場に於て作業中傍らの岩石に立てかけた長さ五間重さ百貫の鐵材が突然倒れ掛け避ける間もなく左足上に墜落下半身に瀕死の重傷を負うた



軍事功勞の五氏に 軍士像を賜與
けふ軍司令部で傳達

既報在鄉軍人聯合分會長…は…會長として會員の指導に努力し特に…國家の為努力する…を以て今回…を賜與せられた元台北市聯合分會長…、台中市聯合分會長…、台南市聯合分會長…、高雄市聯合分會長…、台北市城內分會長…以上五氏に對する賜與式は二十二日午前十時より軍司令部に於て…司令官の手で嚴かに行はれ之に對し…內…氏一同を代表して謝辭を述べた、猶同時に昭和六年乃至九年事変に於ける功勞により台北聯合分會、台中聯合分會、台南州聯合分會、高雄州聯合分會に對する當時の陸軍大臣林大將、海軍大臣大角大將よりの賞賜金及び表彰狀の授與が行はれ終つて玄關前で畑軍司令官、岩松守備隊司令官、荻洲參謀長以下及び受賞者一同揃つて記念撮影を行つた(寫眞は軍士像を前にして記念撮影)

安達衛生課長 醫博となる

台北州衛生課長安達敬智氏は豫て"台湾の土壤、細菌関係並に衛生狀態"に關する主論文四篇、參考論文九篇を金澤醫大に提出中であつたが十一月二日通過し十二月十四日醫学博士の学位を授與された

鹽谷博士南部へ

文学博士鹽谷温氏は二十二日迄台大にかける講義を終へ廿三日台北出發、中南部及び東部の視察…に就いて…る筈

高商の洋樂演奏會

台北高商音樂部の洋樂演奏會は二十四日午後七時から高商講堂に於て開催されるが、プログラムは次の通りである

△第一部 一、コーラス(部員)二、ギター三重奏(部員)三、尺八獨奏(大竹みどり孃)四、ヴァイオリン獨奏(謝麒麟氏)

△第二部 一、ハーモニカ合奏(部員)二、童謠(岡川和江孃)三、ピアノ獨奏(森本林氏)四、獨唱(中津良雄氏)五、ヴァイオリン獨奏(山本鍈三氏)

南邦經濟學會例會 台北高商內南邦經濟學會座談會例會は十二月二十三日(水)午後二時より同校に於て左の講演を中心にして開かれる筈

に赴くが、最初北六の吳家の…を見てから台南の赤嵌樓、孔子廟等を見高雄より鵞鑾鼻に赴き引返して濁水越より東部へ出で、バタカンに新春を迎へ一月三日新北の豫定で、今村文政學部長も同行する筈である

…會社社長)河井英一、戶川政治(日本產業)大森正男、田代泰一郎、岸隈精一の諸氏

▲島內西線下り便は二十二日午前八時台北を出發、乘客は戶水昇(遞信部長)佐々木英一(同監察課長)齋藤貞一(電力土木課長)氏等六名

▲島內東線下り便は天候不良のため缺航

金塊密輸の一味 十一名を檢察局送り

【基隆電話】豫て基隆署で取調べ中の第二回の金塊密輸出事件は總額二十万円に達し係員のスピードアップによつて豫定よりも早く片づき二十二日朝一味十一名を一件書類と共に台北地方法院檢察局に送致した、之によつて最初からの總計は密輸額は八十万円、人員五十餘名にも上る事となつて居る

七二金瑞山商行主賴…外六名も二十二日送局されることとなつた

地金屋も あす送局

[illegible]

營業違反のタクシーにお灸

台北市上奎府町…自動車業新莊タクシーは曾々許可…業に反する乘合營業行為をなし本年に入り處分を受ける事四回に及ぶ…改善が認められないので…自動車界粛正の…二十二日…

メガホン塔

▲各官廳の會計御係よ納品代の支拂はどうぞ年內に、情は人の為ならず(年の瀨商人聯盟)▲活動寫眞館に入場する中等學校生徒はもつと靜かにして下さい(映畫ファン)▲喪中の家族に對して年賀狀を送るべきや否や(知りたい生)▲池野樣御手柄に感謝致します(祝捷團)▲二十一日赤十字病院前で大島の紙を拾得保管しあり心當りの方は台日販賣係へ(社內エフ子)▲小濱前內務局長の住所伺ひたし(希望生)▲橫濱市鶴見區東寺尾町一五七四番地です(係)

あすの天氣

臺北觀測所發表

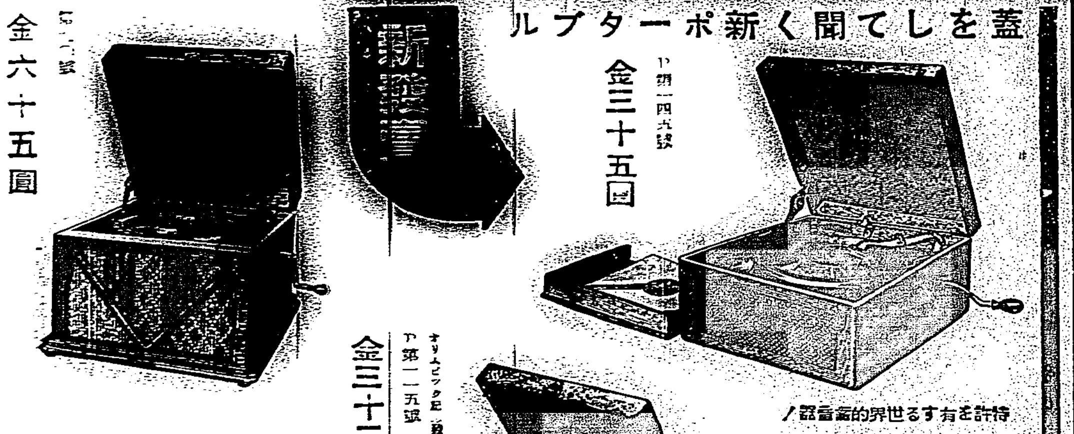
台北地方 東の疾風雲小雨
北部 東の疾風雲小雨
東部 北の疾風雲後小雨
西部 北の疾風雲後晴
南部 北の疾風雲

概況(廿二日)七七四粍の高氣壓は支那北部に在り東に移動し七五〇粍の低氣壓は北緯八度、東經一一八度にあり西北西に進む模樣本島は北部が雨他は概ね晴近海は北東の强風漸く和ぐ

潮汐(廿三日) 各地溫度(二十二日午前十一時)

今晩の映画 ◉芳乃館 ◉國際館 ◉タイゲキ ◉世界館

臺日案內 內地土產 ポンカンと白柚 芭蕉煎餅 下江商店 寫眞機と材料 アルバム特賣 カメラ 寫眞は澤井 時計眼鏡 メガネ專門金光堂 時計修繕は盛進商行 料理屋 宴會大勉强 正月用辨金本家 蓄音器 蓄音器月賦賣出し 金融 電話商品券 商品券債券電話 商品券電話債券 土地建物金融 電話、商品券 小口金融 小口金融松林
雜件 ラヂオ器械 特許商標 晴着は土屋衣服店 平戶の招味噌 タンス・鏡臺・机 屛風各種大安賣 ミシン 樺山アパート パーマネント 毛糸奉仕品 犬の訓練と分讓は村井
歲暮の街はカルピス洪水
大病院が採用の病人用食餌
石鹸界の革命兒 トウラウプン石鹸 泡が細かく肌の榮養 景品付大賣出中(一月末日迄) 全國トウラウプン連鎖店に於て 東西電球株式會社 東京丸ノ內 トウラウプ石鹸 高級石鹸



蓋をして聞く新ポータブル 新發賣 金六十五圓 金三十五圓 金三十三圓 特許を有する世界的蓄音器 パラゴン PARAGON パラゴン蓄音器株式會社
受ける氣持で贈るこの品 祐木本家
日光印ペン 東洋精綱會社
V.R.L.S 會員にお知らせ! ビクター洋樂愛好家協會
雷電と八角 浪曲界の雄將が十八番物を新吹込した異彩盤 鼈甲齋虎丸 召集令 宮川左近 壺坂寺靈驗記 浪花亭綾太郎 キングレコード

御殿女中 (139)

邦枝完二作 神保朋世画

夜風 (九)

一方、危いところを、かつて見世にゐたことのある銀蔵に助け出されて、夜道を急いで來たお万は、いつか水戸様の裏門に近い隠り處の近くまで來掛つてゐた。

「銀や。」

「へえ。」

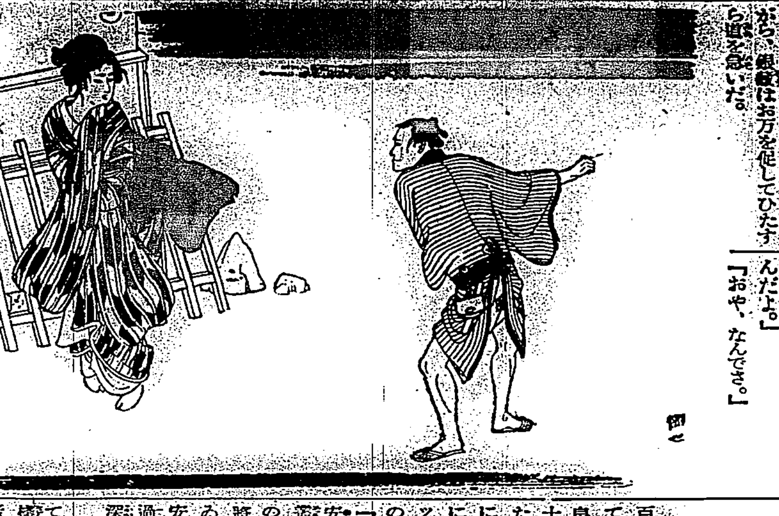
「おまへ、さつき云つた、お前のお母さんの家といふのは、まだなのかえ。」

「へえ、もう直ぐそこでございます。どうか万事あつしにおまかせなすつて、御安心下さいまし。」

「安心はしてゐるけれど、あたしやいつまでも、こんな寂しい夜道を歩いてゐるのは氣味が惡いから、ちつとも速く連れてツとくれ。」

「大丈夫でございますよ。直ぐ眼と鼻の先でございます。」

頻に足許に吠えつく犬を追ひながら、銀蔵はお万を促してひたすら道を急いだ。



豊後殿坂の下まで來ると、銀蔵は突然お万を顧みた。

「お嬢さん、まことに済みません。が、どうかここでちつとの間、お待ちなすつておくんなさいまし。」

「おや、お前どこぞへ行くのかえ。」

「叔母の家はつい向ふの、紙屋の路地を這入ると直ぐでございますが、こんな夜夜中、急にお嬢さんをお連れ申したら、何かあつしが惡いことでもしたやうに考へて、何を云ひ出すか知れやアいたしませんでげすから、まづあつしが一人で先へ行つて、ようく今夜のわけを話してめえりやす。それまでお寒いでせうが、ここでお待ちなすつておくんなさいまし。」

「直ぐに帰つて來ておくれだらうねえ。」

「そりやアもう、仰しやるまでもございません。直ぐも直ぐ、一言二言話しさへすりやア、大急ぎで飛んで帰つてめえりやす。」

「そんならちつとも速くしておくれ。」

「かしこまりました。」

銀蔵は路の中途を指して、あわてて駈けて行つたと見えたが、やがてその姿は暗い路地の中へ消えてしまつた。

「おういお母さん、ちよいと起きてくんねえ。」

紙屋の路地を曲つた銀蔵は、早くも二軒目の雨戸を叩いてゐた。

「誰だい。」と中から女の寝ぼけ声。

「おれだ。飯田町の銀蔵だ。」

「おや銀さんかえ。」

「さうだ。大急ぎの用があるんだから、ちよいと開けてくんねえ。」

「お待ちよ。直ぐに開けるから。……」

二、三度がたぴし雨戸が揺れて、やがて中から顔を出したのは、五十がらみの何んとなく眼に険のある女だつた。

「どうしたツてんだね。今時分」

「済まねえが、ちつとばかり金儲けが飛び込んだんだ。」

「なに、金儲けだつて。そりやア有難いね。そこぢやア寒いから、こつちへお這入りよ。」

「ところが這入ッちやゐられねえんだよ。」

「おや、なんでさ。」

「金儲けを坂下に待たせてあるんだ。」

「連れがあるのかい。」

「連れも連れ、その連れがうまく行きやア、千両箱にもならうツて代物なんだ。」

「銀さん。お前、氣は確かかい。」

「冗談云つちやアいけねえ。氣は確かすぎるくれえ確かなもんだ。」

「相手は何処の何者さ。」

「それがの、不景気の綴で、もと「おいらが奉公してえた店の一人娘よ。」

「なに、そんなら鋳屋さんの。…」

「その通りだ。あぶねえところを助けて、ここを叔母の家だと云つて連れて來たんだから、万事そのつもりでゐてくんねえ。」

「そりやア叔母でもお袋でもいいけれど、お前さん、抜からないやうにやらなきや駄目だよ。」

聯珠行脚

七段 鈴木梅石

十二日八幡より

八幡の同好者から再度の來幡を促がして來たので、十日午前十時過ぎ博多驛發八幡に向ひ、筑山居に腰をおろし談話して居ると、田島二段もおそがけにやつて來て前回の復讐戦を挑まれた、此の度は握り運も先方に良く浦月、花月、嵐月、寒月の四局を打つて頂き、三對一のスコアで見事に復讐され田島二段も面目を取戻した風情、十一日は谷本俊山居へ盤を轉じ、終日稽古台を勤め、夕餐後二島醫院に再轉し浦月、花月の必勝陣立や三々禁手に至るまでの珠法の変遷等に付き講述してゐると近所の二三氏も見えて賑かになる、二島ドクトルより令夫人の方が数段分強味があるといふので、俊山氏と對局させて見たが、近頃聯珠全書と首引きして居る俊山氏の敵ではないが女流としては稀に見る腕前を示してゐた、十二日は三たび俊山居に盤を轉し、重三々問題を説いて理法一致の新珠法確立に向つて邁進する老骨の意氣を示したる後斜引必勝法を講述して夕飯に及ぶ

動亂の都 西安を語る

後藤朝太郎

蒋介石氏は監禁された。支那四百餘州に、飛ぶ鳥も落さん勢を以て臨んでゐた行政院長が、張学良軍の為に民国二十五年十二月十二日と云ふ日に史上懐古の情ゆたかな西安で監禁された、齢五十に達し全国水村山郭からその記念に幾十台の飛行機を贈られた日がツイこの頃であつただけに、天下の衝動は大きい

「西安」の古都は人も知る昔の長安の都であり、三千年の文化の淵叢地であるだけに歴史上栄枯盛衰の跡を偲ばせてゐる。統一の大業に成らんとしてゐた如く見えてゐた蒋氏が、処もあらうにあの長安の古都で此の出来事に遭ふとは過去の史実に照し、ゆかりの一段深きものがある。

河南洛陽より函谷関、潼関を経て渭水を越え、西南漢中より蜀の棧道を下り、剣閣より成都に出る者は必ず渭水のほとりに長安の古都を訪ねる。ここには秦の阿房や漢の未央宮を始め古蹟の尋ぬべきもの数を知らず、今日南京の首都が人口九十九万餘を算するに比し西安は僅々回徒ら四万と漢族二十一万とより成る西北の重大都城であり、また物資の集散西都として或は又政治上軍事上の重要地点として見られてゐる、がしかしその天下に最も重きを示せるは支那文化史の上に最高潮を示した、李唐の黄金時代を演出して居る事この点にある。

現に蒋介石氏の監禁されてゐる(一説には殺されたとも云ふが)臨潼の清華池は、パオトチ ユアン

西安にある文廟の牌樓 西安旧蹟中の一つで明の洪武二年に創建されたもの、正面に「大和元氣」と記されてゐる

らるるものがある。けれども古代文化の華やかなりし當時の世相から離れ実際の老臣たちの大衆生活

何其ままに其処に現存せるところである。土地柄一木一石といへども、超クーデターのラヂカルな情趣を漲らせてゐる恐ろしいところである。ただ氣の毒なのはクーデターの飛報と共に上海から飛機で下の西安にかけつけ入城した宋美齢夫人の身の上である。西安の事件をきつかけに自分の献翼には心あわたにしくも[illegible]での群像の去來するのである。

名家敗退将棋 (其八)

(平野氏一回勝二回目)

評 大崎八段 七段 △溝呂木光治

六段 ▲平野信助

(圖は一四飛迄の局面)

△溝呂木氏(持駒)銀歩歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香		王	金		飛				一
		銀							二
歩	歩	桂	金			桂			三
		歩			銀	歩	歩	歩	四
歩			歩		歩				五
				歩				歩	六
	歩	桂	飛		歩	歩	歩		七
						銀	玉		八
香		金			金	銀	桂	香	九

▲平野氏(持駒)角歩

△五三銀▲五五角△五七歩ナル▲六八歩△同と▲三三角ナル△五二銀打▲三一飛ナル△七九と

△溝呂木七段曰く 五三銀は五七歩ナリでは四四飛成と銀を取られ結局後手を引くのでいけません

▲平野六段曰く 五五角は桂を得る先と七七桂をも助けて悪くないと思つてゐます六八歩は同とで金損となる惧れもあるが他の手では四七とと先に引かれて面白くない

△溝呂木七段曰く五二銀打はどうかと思つたが敵玉が随分堅くなつてゐるので釣合上緩くてはいけない

◇大崎八段講評 平野君の五五角は桂に當てると同時に三九馬の働きも生じて実によい味である読者は味ひ学ぶべきであらう次に六八歩は金を失つても自玉が金々堅くなるので手筋である。溝呂木君の五二銀打は相當譲んでゐる。自玉が如何にしても嫌な味のある為めでこの形では攻め戦はうとするよりも暇を少くすべきである

正月演藝

東京歌劇團 築座の新春興行

▲昭和十二年度の築座元旦興行は今春全島を巡演して好評を博せる

團長シンドウ正

「東京歌劇團」の再渡台公演である一座は お馴染シンドウ正を座頭に[illegible]

東京歌劇團の娘子軍

婦人病に治療より

屢ば冬の荒肌は とても美しく治る

九州帝大使用 藥は效く

無てならぬ治る子宮藥

婦人科醫學博士 木村仁

御婦人に思ひがけなく掴り當てる 子寶と美貌

血と膿と帶下痛みを手術一歩前で治る

田原つね代

月經前の[illegible]苦しみを浮き列ね、お産りして産月もなく生れ代つてお蔭り出來ることを嬉しく……肌を透しヒヤリ音を刺す昨今朝夕の冷氣にも堪へない昨年と食慾進ぶ體の温かいのと食慾などの好調子が勿體ないほど……何しろ一度手術の後久しても子宮にブンブン悪臭が起りドロリ血膿の下物が下りてまた手術といふ騒ぎ、顔は細く痩に痩せ、張り切つてゐたお腹の皮がだんだんに縮み……情ない體……情ない新聞にワセトン錠を見え出し……で飲み込むお藥で何時までも抜つてゐる様な不快は起らず……手術の必要ない……遂に化膿の重い子宮病を手術の一歩前で治し……後日の為あとワセトン錠を使用して丁寧度と存じます、この昨日郵便局で頂いて來ました

十年埋れた子種と 美しい肌を一擧に

石星子

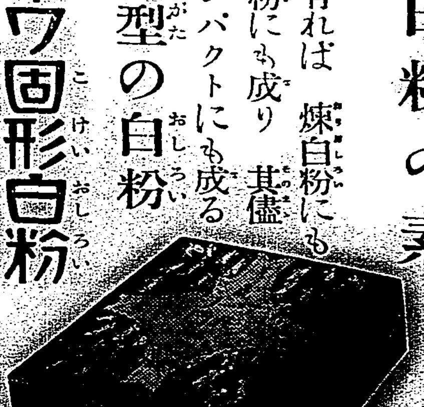
お蔭で下さいまして、十年目に子供を授りました、一時はお醫者をお見立て違ひと夫の品行を疑ひませんでしたが、子無しは何時か我を折らせ治療しますとピタリ先生のお言葉に合ひ無子の身にお疑ひして難しくなりました。雨の[illegible]は夫の神経衰弱と淋菌が原因と診断されたが[illegible]無しと治療を拒みました[illegible]の[illegible]

姙娠と美容の[illegible]は別のお醫者に[illegible]淋菌性の不姙症と申され婦人科に經驗ない姿は夫同様に慣れ治療を拒みましたが、月が経つて子供欲しさにこつそりワセトン錠で治療いたしました、秘密の治療は八月で[illegible]切りその月を過しましたが體の調子が平常と違ふのに氣付いてお醫者に姙娠と診斷されました

雑誌紹介

▲雄辯(十二月號)[illegible]火薬庫を行く 綺原将治 西北大陸死闘の横断 エルスワース手記 彼が今日を築くまで手を収め最近の時事問題批判(満潔列 紛糾せる支那問題を繞つて現地に活躍する人人(三宅一郎) 大川平三郎氏[illegible](六水龍雄 親日の新聞王ロザミーア卿(澤田謙) 米國大統領身辺護衛記(津世文) 傑作小説 愛欲の海(木村莊十) 夜中の友情(深田さつき) 鵜呑み五千石(鈴木彦次郎) 若学長屋(大泉黒石) 俠将軍會我術宰 渡辺七郎 愛の風車(淺原六郎) 復讐土(野村胡堂) 等六ある(定價五十錢 東京市小石川區音羽町 大日本雄辯會講談社)

▲現代(十二月號)[illegible]物実話特選集一として日本全國を股にかけた桜香大俠[illegible]別殺物として熱烈火を吐く[illegible]史氏の「日本帝人」を収め[illegible]に燃えて[illegible]小林一三氏[illegible]座談會 海軍飛行機座談會[illegible]記[illegible]



サーワ固形白粉 (こけいおしろい)

ミツワ好く人化粧も上手 化粧は生地からミツワから

專賣特許

白粉の素

水さへ有れば 煉白粉にも 又水白粉にも成り 其儘ではコンパクトにも成る 最新型の白粉

サーワ固形白粉

白色と肌色の二種 各一箇定價 十錢

二箇型 二十錢

六箇型 五十錢

—特長—

❶ 新原料のチタニウムが主劑、純無鉛無毒で勿論口に入つても安心です ◇

❷ 被覆力は三倍も有るから 濃淡共に三分の一量で充分 上りは最自然 ◇

❸ 色艶美しく 匂ひよく 襟を汚さず 汗に崩れずお化粧保ちは無類です ◇

❹ 何處の温泉にても變色せず 寫眞うつりに[illegible]も[illegible] ◇

サーワ白粉の種類

固形(白色・肌色)	各 十錢 二十錢 五十錢
煉	各 三十五錢
固煉(白色・肌色)	各 三十錢 六十錢
水(白色・肌色・濃肌・新肌)	各 三十錢 五十錢
粉(白色・肌色・濃肌・新肌)	各 二十錢 四十錢
コンパクト 大型(二種入)	一圓
クリーム白粉	五十錢
化粧水	四十錢
白粉下	三十錢
ヴアニシングクリーム	五十錢 三十錢 二十錢
コールドクリーム	七十錢 三十五錢
頬紅 (筒子巻入 コンパクト(円形入))	一圓五十錢 六十錢
口紅 (琺入と棒形用)	各 三十五錢
眉墨	三十五錢
打粉 (振出し用中容付)	三十錢

固形白粉のお化粧法

森赫子嬢

日本のお化粧は水を離れては成り立たないと云はれますが、至くでございます。其意味から云つて此サーワの固形白粉といふのは凡そ標準的な白粉でございませう。溶き水の加減一つで濃淡自在、白粉の耐は絶際僅かで宜しいので、下地はミツワのアストリンを前振なく取つて拭除つた程度で結構です。勿論お襟など特に濃くなさる為にはサーワの白粉下をホンノ微量肌が赤くなる程よく擦込んで、一旦天張平均に拭除つて置きます。然うした場合お顔と襟の露月が目立たぬやう牡丹刷毛でならし、水刷毛でぼかします。尤も此水刷毛は襟からお顔一面に掛けるのが宜しく、然うしますと此白粉は一層々と何とも申せぬ美しさに、そして何時までも崩れません。此白粉の特長の例の湯化粧といふのも結局は此水を巧みに利用する所に巧味がありますので、此場合は下地は要りません、むしろ濃くとならば白粉下を使ひます。

[illegible]屋商店

◇法廷の冬葉夫人 看手の横に見えるは傍聴の小林総督夫人

【尾去澤二十三日發】二十三日午前四時四十分尾去澤鑛山中澤ダムが突如再び大決潰し瓜畑、舊長屋附近一帯は泥海と化し社宅に宿泊中の人夫四十名中重軽傷者二十名を出した

時局今明日中或見決定
共產黨入西安暗躍
妥協交涉前途悲觀

上海二十一日電。宋子文。路那路兩氏。二十一日歸南京。中央要人。以兩氏報告爲中心。目下方爲協議。兩氏所帶妥協條件如何。雖似不明。兩氏二十日與張學良同席。與蔣介石氏懇談。想有最後的妥協之道。時局今明日中。似可決定。但西安既有共產黨首領周恩來。與學良及楊虎城等。緊密聯絡。活潑活動。不特與聯俄容共反對之中央。有不相容。且中央亦以宋子文氏等。雖行個人的妥協工作。政府則政治一切不與交涉。宋氏等縱何努力妥協工作之前途。悲觀的空氣頗濃厚云。

川越張群兩氏西安事件後
最初會見闡我態度
華方深謝並述方針

南京二十二日電。川越大使。二十一日午後一時三十分。偕清水通譯官。到外交部。訪張部長。在高司長立會之下。作西安事件後最初會見。先關該事件。表深甚同情之意。所述落著。蔣介石氏。無事歸還之旨。張部長。鄭重述謝。其辭如左。

此回事件。日本示有好意之態度。非常感謝。今後亦望此同情之態度繼續。

後將西安事件顛末。詳細說明。次川越大使。就學良抗日容共政策。問國民政府之態度。張部長言明如左。

事件雖早解決。國民政府。既決定斷然處分學良。目下方行討伐。毫無與政治的妥協之想。況外交政策。從來方針別不變更。

最後川越大使要望須磨高宗武兩氏間。進行中之日華細目交涉促進。同六時三十分會談告終云。

以來。日本所示態度。中國非常好感。張群氏亦非常感謝。今日會合只望日華交涉。細目折衝促進。不言及全般的問題。南京滯在期間未決。重與張氏會見。亦未可知云。

政治的妥協恐不濟
國府悲觀空氣瀰漫

南京二十一日電。路那路蔣介石顧問。二十一日朝發西安。午前十時歸南京。所齎妥協報告內容。未得確報。然觀國府方面。悲觀的空氣瀰漫之事。政治的妥協。或不濟事云。

蔣介石氏身價金
張學良要求一億元
世界唯一大綁匪肆行如是

南京二十一日電。宋子文氏。與張學良。交涉妥協條件不明。據外人方面情報。張學良釋放蔣介石氏之交換條件。有要求一億元身價金之語。此故以實行不可能之鉅額。難之中央。藉畫事態有利已派之策。妥協成立。依然悲觀的觀測有力云。

宋美齡夫人赴西安
與宋子文氏同件

上海二十二日電。蔣介石氏近親。徹夜協議結果。宋美齡夫人。決定與宋子文氏同道。二十二日由南京。飛到西安云。

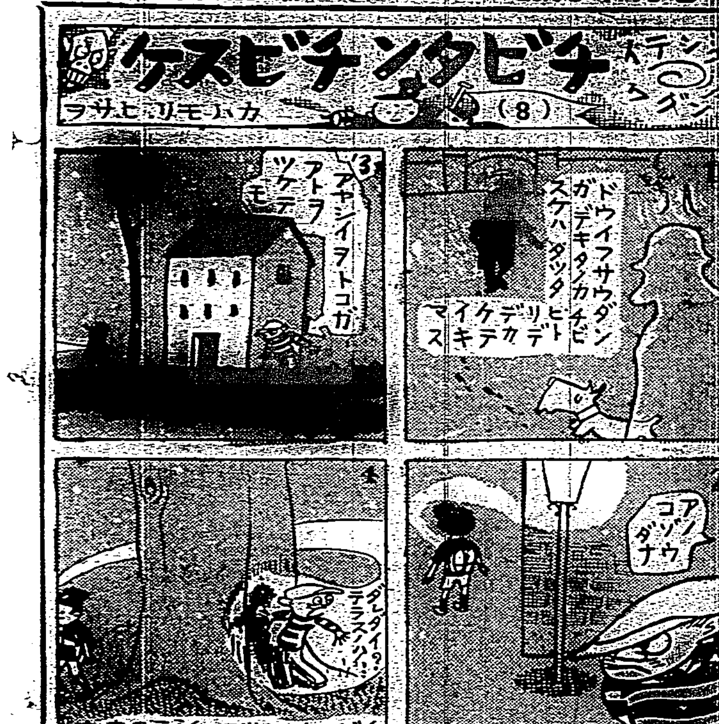
胡宗南軍進退維谷
爲叛軍集西安蘭州

上海二十一日電。張學良叛軍。集中西安。蘭州線。甘肅省東南部天水一帶蔣介石氏直系胡宗南第一師。陷於孤立無援。東路軍進擊如急。叛軍勢必粉碎阻路該軍。逃入甘肅奥地。一面西路軍之速進擊。通路不備。期待不得。蓋胡軍。爲于學忠叛軍。制其死命云。

關西安事日本態度
中國甚好印象
會後川越大使談

南京二十一日電。與張外交部長會談後。川越大使有語如左。

今就西安事件慰問。詳聽自初之經過。張學良態度。似依然強硬。蔣介石氏。不見解決之問。妥協工作。一切不行。唯因宋子文氏等之策動。近親似行之。縱蔣介石氏不在。國民政府。亦似相當自在。觀此必改舊中國觀。而從新祭之。顧自事件發生



自來議會休會短縮
事務的技術的不能

東京二十二日電。議會休會期間短縮問題所關。貴衆兩院。決定短縮十日間。一月十一日再開。政府意向。在來議會。以爲絕對的同意不得。卽觀之事務的。並技術的。十一日溯上再開之時。法律案。豫算案等。皆不能劈頭提出若正式由兩院。致其十一日再開之要求。且於閣議經各閣僚協議。而後集政府意向。遠藤沼書記官長對兩院。告以政府關議會審議期延長之要望。務十分努力。然今日狀況。直自來議會。繰上於十一日再開。到底不能。然爲各般準備。如從第七十一議會實施。政府當照其趣旨考慮。請其決議。再行設法云。

英援條約保有乙巡
日本亦保有潛水艦
大使提出覺書英外務省

二十一日電。英國政府。援第二十二條之[illegible]

大溪郡下
壯團檢閱
大溪繼續優勝

大溪郡下昭和十一年度壯丁團定期檢閱。月二十日午前九時起。在大溪公學校運動場舉行。是日有松田郡守。並多數官民臨席到有大溪。龍潭。八結。內柵。中庄。松樹。員樹林。烏塗窟。三坑子。銅鑼圈。三洽水。三層等十二團體。人員五百名。入場整列。開始分列式。並聯合競技。後由檢閱官牧警察課長。嚴肅檢閱。採點結果。一等歸大溪團。二等龍潭。三等中庄。四等松樹。五等三坑子等五團所獲。各由松田郡守授與優勝旗及賞品。並一場訓示後。至午後四時。三呼萬歲而散。聞直轄大溪團。合本年爲五箇年繼續之優勝。是夜卽由官民多數。於保甲會議所。爲盛開祝宴云。

基隆警察署員
檢度量衡
違反六十餘件

基隆警察署。去二十二日檢查該市內市場小賣人之度量衡。發見不正秤六十餘件。卽爲嚴重處分。而渠等會於本月初旬。經受一齊檢查。被嚴重戒告云。

產業經濟界大膨脹
本島得以平穩越年
約八千萬圓云

臘既下旬。年關將近。大資出來。況本常。官廳賞金與前年無大差。民間比前年。因產業經濟全般膨脹物價騰勢顯著。問頭買賣增加。大體順調。督府金融課當局。調査中旬臺北市內歲末金融狀況。謂本島歲末資金需要。多被米糖之內地移出額所左右。惟本年二期米五百九萬四千石。多於昨年三十萬石然受內地米增產壓迫。移出不振。是故銀行割引手形亦不甚增。砂糖雖屆製糖期。然未至移出最盛期近時製糖會社資金豐富。銀行貸出比從來大減。幸本島產業經濟全面的發展膨脹。銀行貸出金。較昨年大增。冬物及歲末用品輸入相當多額。資金需要相當旺盛。一方資金之供給。官公署工事及物品貸金之債務確定者。務欲於年內支給。去十五日年末賞金。一齊支給。最近貯蓄資金一齊放出。金融基調無所變動。極平穩越年臺灣銀行券發行額。因資金需要增加。比昨年非常膨脹。十二月十四日。多至七億一千五萬圓。翌十五日因官廳及各方面年末賞與金支給關係上。一躍增至七億五千八百餘萬圓十六日更加。突破七千六百萬圓。十七日雖稍減。而二十一日之俸給支給日

年末景況優於前年
食料雜貨類多增銷
織物類之買賣亦復堅實

本年末臺灣一般。市況好轉。內地入貨。比昨年博覽會。毫不減少。且建築材料機械金物等。異常增加。而食料雜貨等之移入亦增。會值季節的之砂糖米。肥料。石炭諸大宗貨物盛行輸送。爲是高雄基隆暨各地之貨車。皆見不足。昨年十月至十一月。博覽會々期中。內外地觀客殺到。此間酒類食料品等。視例年尤多消費。致年末多少反動。蓋因官吏或會社員。其他一般。爲臺博協贊。釀出寄附金。並爲臺博見物及歡客諸費。過分負擔。年末至春初。購買力稍減。唯幸米價獎上。及農產豐收。地方景氣良好。販項收回順調。問屋多蒙潤澤。唯綿布界。因昨年十月以後銀價暴落輸出頓挫。年末至今春。破綻續出。爲近年稀見之大混亂。而本年內地米豐收。九月至十月跌落之米價。其後回復。彰化北部丸糯減收。年內移出。視昨年不免稍減。然因產萊米增收相抵。農村購買力。不減于前年。過去三年間。農產好況。且因米價騰。地方農村有十分底力。土壟間業者。買粟時有貴買賤賣。採算不利而農家則裕如。一面發電工事。或製糖工事之增設輕銀工場建設。電化擴張紙業其他各種工業勃興。產金。油田其他鑛業發展大小工木建築工事續出。關係業者。均大享利益而勞働者亦得幾分潤。因而反映于一般市況。如綿布人絹毛織物食料品雜貨等。銷路甚暢。唯織物之對岸輸出。比昨年銀價變動時。本年則見減少。然銀價雖賤。已見安定。對香港。廈門。福州等。有毛織物及人絹綿布等。相當輸出。價格秋來稍獎島內賣價。不與產地俱騰。第承前年破綻整理後。問屋及地方顧客。各有戒心不肯爲無謀之競爭。故視從前。極見堅實。而獲多少張價之利益。市內小賣方面。爲綱紀肅正。不無幾分受影響。然因民間會社業績向上。及農民業主階級。購買力隆盛。足以相抵。故本年末市況。當優過前年末。以後隨年末之切迫。小賣方面。應加一層活況。而賬項之收回亦殊可樂觀。豫想得以順調過年云。

臺中產柑
配出德國
開拓新販路

臺中產椪柑。現積輸出滿洲國。及華北各地。頗博好評。者番復將進出于南洋及德國。卽去十六日。由福建丸。配載大箱十五箱。（每箱百四顆）及小箱十五（每箱四十八顆）。自高雄出港。將配赴新嘉坡而配往德國之分。則現由臺中州農會販賣係旋所大阪駐在員清水氏。與德商交涉中。惟州當局及農會所懸念者。爲生產者一途徑逐目前之利。粗製乘機起價。是以當局。咸望各生產者。若能鑒于百年大計。以廉價配出海外。卽不惟德國。其他泰西諸國亦必前來訂購。囑生產者際此好機。須爲自重云。

實業大會決議
陳情於小林總督
總督答云欲善處之

本年十月下旬。臺中市所開之第二十回全島實業大會決議事項。欲向當局陳情。二十一日午前十時。於鐵道旅館開實行委員會。同日午後二時。造總督府室陳情。其實行委員卽嘉中實業協會坂本素魯哉。臺北商工會木村泰治。三卷俊夫。郭廷俊。池田卓一。花香伯貢。臺北實業會中辻喜次郎。基隆公益社近江時五郎。新竹州商工聯合會清水源次郎。嘉義商工會小西國平。宜蘭商工會砂田鱗太郎。臺中商工協會黃朝清。臺中州實業協會前田八十松諸氏。先由坂本委員長。報告大會經過。各決議事項中。池田卓一氏就鐵道複線。縱貫道路鋪裝促進。木村泰治氏就株式證券取引所。中辻喜次郎氏。就內地移民。勞力調節。淡水河改修。近江時五郎氏就基隆港擴張。郭廷俊氏就[illegible]見。山縣各局長。一番瀨殖產局長代理。中村祕書官。井田商工課長。天野商工課屬等也。

實業大會規則
決議制定

第二十回全島實業大會實行委員。二十一日午前十

員林南投兩郡間
決定開鑿產業道路
按明年春興工二月末完竣

員林南投兩郡間。從來無直通道路。於交通及產業振興上諸多不便。夙由各方面。要求開鑿道路。以便自動車之運行。一面員林南投兩郡當局。亦認其必要。數次與員林南投兩街役場。協議結果。者番決定開鑿產業道路。卽路之幅員。約六米突。[illegible]對此工事。欲寄附數萬圓云。

花蓮港各蕃社
各戶奉齋大麻

花蓮港廳理蕃當局。自數年來。卽對各蕃社。頒布神宮大麻。並建設神棚。而者番民風作興會。經已設立。爲覺要使蕃人。急行徹底崇敬神宮之念。已命各支廳。頒布大麻。又廳下各地青團。對于國旗尤極尊重。將竭力從速各戶。換備新國旗云。

羅東郡米統
創立總會

既報羅東郡役所。去二十一日午前十時。在羅東公會堂。開米穀統制組合創立總會。是日有三宅州技師。數山羅東郡守。藤井及金原兩課長。街庄長及組合員等。百餘名列席。開會前。由發起人總代陳街長。朗讀宣言書。報告組合員。已達法定所定人員以上。次述開會辭。舉數山郡守爲議長。指名陳純精及林木溪二氏爲議事錄署名者。次審議定款及創立費用。均照原案。可決後。數山郡守。一場訓示。三宅州技師及上岡冬山庄長祝辭。至正午閉會後。續開宴懇親。盡歡至

拋棄者自首

前報大甲郡大甲街營盤口圳溝。去十八日有通行人發見其中有流產之七八箇月女嬰屍體。大甲分室接[illegible]庸。自首於大甲分室。現取調中。聞吳素好杯中物。每日酩酊不休。當日其妻流產時。吳亦大醉。故將屍體拋棄于該圳溝。發生問題云。

花蓮港市場飾窓
將施設冷凍裝置
以貯藏魚肉等易腐物品

花蓮港街市場。者番對市場內之生魚及獸肉等。較易腐敗之食料品。欲以冷凍裝置陳列。該大改造案經已樹立。卽將在市場構內西傍空地。設置冷凍室以管送到冷凍空氣。於各店鋪飾窓。其他野菜。生魚類等。亦得以貯藏於冷凍庫內。而該事務。擬由花蓮港電氣會社製冰部。經營一切云。

馬公定期船缺航
依驅逐艦載郵便物

高雄馬公間之定期船壹岐丸。最近連日延期未發。際此年末。澎湖官民。無不大蒙打擊。如去二十一日。風速十三米。入港又復延期。而驅逐艦帆風。去二十一日午前十一時許爲欲迎接和田要港部司令官。已向高雄出發。且爲圖地方民之便宜。順便配載郵便物。又二十二日。凡由高雄滿載停滯郵便物歸澎。一面發動機船第一丸。去二十一日。雖爲荒天。亦勇躍出帆。亦有配載郵便物若干云。

日本農藝化學
臺灣支部
開發會式

日本農藝化學會臺灣支部[illegible]臺大醫學部長代讀）。（商）業化學會長等祝辭。次披露日本農藝化學會長。全國各地支部祝電。一時半閉式。一時四十分。續開記念講演。六時在江山樓。開宴懇親。

本社延郁中國文士
開中國文學講演會
廿三夜在鐵道旅館

[illegible]

主催　臺灣日日[illegible]

澎湖國防義會
國防講演
聽衆滿員

澎湖廳國防義會。同廳郵軍瓣合分會共同主催。于去二十日下午七時。在松島記念館。開國防講演會。會場。殆告滿員。定刻前。三浦分會長述開會辭後。有小池要塞參謀。就防衛精神與強調。秦松要塞司令官。就陸軍々備充實與其精神。各發揮熱辯。十時盛況裡散會。

大甲
記念祝賀

大甲郡大甲街大甲尋常小學校訂月二十三日。爲開校滿二十五週年。且當日恰逢皇太子殿下御降誕佳辰。訂午後一時。在當校舉記念祝賀式。及開演種々餘興。

追增景品

大甲郡大甲街大甲專賣品小賣人組合。年末年始。自附景品大賣出以來。料想定行超過。非追加景品不可。故於去二十日追加特等甲乙二本。一等五本。二等十五本。三等八十三本。其他等外。景品抽籤券同日爭長原取締。及本報記者組合關係人立會。進入照原抽籤云。

臺南
臨時州會

既報臺南州召開之臨時州會。定二十三朝九時。開於州會議室。其附議事項決定如下。一、旁聽人取締規則制定之件。二、州會々議規則制定之件。三、十一年度歲入出豫算追加。四、州參事會委任事項議決。五、州知事專決處分事項承決。六、依臺南州制第三十一條第三項處理之臺南州稅規則施行細則改正報告。

新夜市成

臺南市田町之新夜市。自客月來兼程建築。至近已漸完成。豫定中旬。當能全部告竣。按來二十五日。悉移轉於此開店斯時適逢年末大賣。當益見熱鬧也。該處占地千八百二十五坪。收容種々生業。以及飲食。分設。而現之西門町舊夜市跡已由市勸業協會。借與市人士將建築店舖。將接通於銀座通云。

會　事

▲元新莊街長黃淵源氏之次男黃燦照君。（現係職於新莊街役場）。此回合格接骨整復術師。卽由山腳人李象揭氏。出爲發起於去二十日午後六時。假山腳信用購買販賣利用組合內。爲開祝宴。

人　事

▲高雄州東港街茂才吳爵五氏六男福金君。現執教鞭于溪州公學校。者番與緣撮合。與同街娥菜家許虎氏女蜜娘訂婚。擇來二十五日迎娶。

▲內湖庄粉寮人邱阿本氏之父茂源翁。去二十日去世。享壽七十三。訂來二十四日下午一時。在自宅舉行告儀。

新竹郡年末
保甲會議

新竹郡當局。對年末之强盜。詐欺。火災等豫防。去二十一日上午九時。在郡會議室。集郡下各街庄長。並保正百二十餘名。開保正會議。注意火災豫防。冬防警戒。犯罪豫防道路之補修。保甲之役員過怠處分。表彰衛生模範部落等云。

商況（廿二日）

米　況

正米市況前場
[illegible]

大阪期米前場
[illegible]

東京期米前場
[illegible]

神戸期米前場
[illegible]

株　式

大阪短期前場
[illegible]

東京短期前場
[illegible]

東京短期取組及喰合
[illegible]

東京長期前場
[illegible]

公　債

東京長期總取組
[illegible]

東京銀行實株
[illegible]

紐育株式
[illegible]

東京國債前場
[illegible]

爲　替

外國爲替
[illegible]

神戸對外爲替
[illegible]

穀　肥

シカゴ小麥
[illegible]

神戸豆粕前場
[illegible]

砂　糖

紐育
[illegible]

倫敦
[illegible]

玖馬
[illegible]

大阪砂糖現物
[illegible]

大阪清水前場
[illegible]

銀　塊
[illegible]

外國金塊
[illegible]

絲　況

大阪綿絲前場
[illegible]

大阪棉花前場
[illegible]

大阪人絹前場
[illegible]

橫濱生絲前場
[illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯發行人 佐々木 晉
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
電話代表 八〇〇番

國民百科大辭典

(附地圖卷)

歳暮の金も 使ひ方一つで生きる

現品書店にあり

絶對に悔恨の無い明朗の心で、この一年を送るにはどうすればよいか。

最小の價で最良の書を購ふ、これが最善の方法である。我國の「模範的大百科」として世界的に定評のある「國民百科大辭典」がまだ貴家の書架に備へられてゐなかつたなら、

此際、最も有意義な歳暮の買物として必ず一部を購讀せられよ。

複雜多岐限りなき現代生活に於て專門の學者藝術家の全智を綜合した百科的知識無しには圓滿な社會人又は家庭人として通用しない。

新年の發途に當り

まづこの最良の百科辭典を常備せられることを廣く世の實務家、教育家、軍人、操觚者その他あらゆる階級の諸賢に勸める。

さらに中等程度の通學子女の學修に心を碎かれる父君、母君が何よりも有益な春の贈物としてこの萬人の教師に優る博識の辭典一部をえらばれることを切望する。

一家團欒の本 智慧の本

富山房『國民百科大辭典』とは一體どんな本か？

富山房が創業五十周年記念事業として、總費用百萬圓、關係延人員十四萬人といふ驚くべき費用と組織のもとに、日本中の學界文界及び藝壇の巨匠二千餘名を總動員して捧げた、最新にして最長、內容・形式共に模範的大百科辭典たる聲價を確立した我國稀有の一大出版である。

昭和九年二月第一卷刊行、爾來第十一卷迄續刊ア卜最後の第十二卷と別卷地圖をあますのみ。

然もこれ一揃あれば、坐ながらにして大家諸先生の教が受けられるばかりでなく、科學・文學・美術に亘る百般の知識が得られる。これこそ一家、一生を潤ほす教養の源、幸福の泉!!

短期特賣 第一卷よりの申込殺到

特價各卷 五圓 第十一卷 配本中
全卷揃六十五圓 第十二卷 一月出來
定價各卷 七圓
分拂便法 別卷地圖 二月出來
委細各卷內・四五頁・七五
內容見本進呈

東京・芝愛宕 振替東京五〇一 電話 芝二一七
富山房

昭和十一年 博文館日記

御進物にも 御常用にも 博文館日記!!
洗練された標準日記を御選び下さい!!
絢爛たる豪華版! 三十六種

當用日記 (七種)
新當用日記
横線當用日記 (二種)
半圓當用日記
袖珍當用日記
重寶日記
懐中日記 (四種)
新掌中日記
英文當用日記
英文懐中日記
學生ダイアリー
キングダイアリー
小學生日記
ポケット日記 (八種)
婦女日記
家庭日記
家庭出納帳
家計日記
園藝日記

全國書店・各百貨店にて販賣いたします
最寄書店賣切れの節は本社へ!

東京市日本橋區本町 株式會社 博文館 (振替東京二四〇番)

一家繁榮号

婦女界 新年号
日本一 發賣

別冊大附録
婦人模範手紙文全集
菊池寛先生監修・加藤松香先生書

手紙の大寶典

▼必ず手紙上手になれる最も親切な手紙の虎の巻
▼どんな面倒な書きにくい手紙も、思ふまゝにすらく書けます
▼出る前からわれるやうな大評判! お買落しのないやう願ひます

▲當代の文豪菊池先生が責任監修になる空前の大全集!!
▲ピンからキリまで手紙のことなら一切網羅の手紙解典
▲手紙の上手下手は婦人一生の幸不幸、本全集一冊で手紙上手におなり下さいませ

模範習字手本
模範文例三百種
手紙用語辭典
手紙常識百ヶ條
名家手紙文集

東京一のパン屋 中村屋の繁昌秘話
小石川高女長 河口先生の苦學秘話
女流書家第一人者 加藤松香女史成功秘話
銀幕の新スター 原節子孃出世秘話
一家繁榮の好手本 安部磯雄先生夫妻の教育秘話
血と汗の內助美談 裸一貫の夫を大船主にする迄

明日咲く花
横山美智子先生 傑作悲戀小說

大評判の受難小說 女性の旗 竹田敏彦

感激小說 海の母 細田民樹
新連載時代小說 慶安常夜燈 湊邦三

三大諧謔小說
燒餅教育 金田南甫
明暗三ヶ日 都河辰夫
處女行進曲 北町一郎

東海林太郎夫妻とレビウスターとの座談會

すぐ役立つ實用記事滿載!!

六十七錢 送料七錢
前金 半年分二圓八十錢 一年分五圓五十錢

東京麴町 婦女界社

大阪商船

基隆出帆 神戸行 高千穗丸 蓬萊丸
上海行 福州 廈門 香港 汕頭 ...
近海郵船
大連直行
日本郵船
東洋汽船
北日本汽船

謹告

芝沙力丸 十二月二十四日 午前十時出帆 臺北市 李仲義 商行

ダンダンは 風の妙薬

發賣元 東京小石川 信生堂藥舖
代理店 大阪市 大木合名會社
同 支店
△各藥店に販賣す▽

新着品御披露

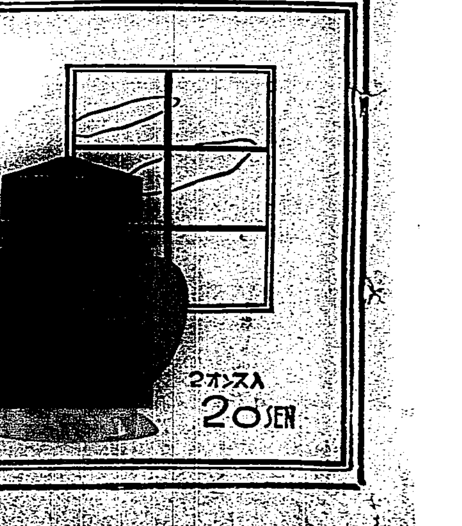
最新型流行スポーツ時計各種 一四・〇〇より
吸へば火のつくシガレット・ライター 一・五〇

以上豐富に着荷致しました是非御立寄御覧の程願ひます (御電話次第直に現品を持參して御覧に入れます)

臺北 臺灣日日新報社 運動用品部

パイロット高級インキ

日本特許 八八八四七號
英國特許 三八七八四四號
米國特許 二〇〇八六二〇號
佛國特許 七三二二五七〇號



2オンス入 20SEN

新吏道と其指導精神の確立
臺灣で特に必要な所以

一

三十六年に亙る長歳月を以つて、臺灣官府行政部の全陣容は、一先づ整備されるに至つたものと見て宜しい併し之を以つて、全部の設備を告げたりと斷ずる事は早計で、更に大の刷新擴充の英斷に見て、今後同樣の人事方針が教育、技術の兩方面に於いても具現し來るであらう事は、容易に推察される所であり、また意味合は多少違ふが、司法部に向つても若干の考慮が加へらるべき事も、蓋し當然の歸結と見られる。それは事務當局が、これ以上の苦勞と煩瑣とを欲すると欲せざるとに拘らず、當初の最高方針と要請へとから齎らさるべき當然の結果であつて、今日までの所のみ以つてしては片手落ちであり困るからである。何永年据居して、諸機能の中心を為して居るもの有らば、それ等の刷新層に對しても一應の必要は充分あらうと思はれる。

二

臺灣は官吏の温室だと言はれる內地の官界人の間でも、其點では臺灣は嬉しいと、羨望的な口吻すら洩されてゐる。其點とは何かと言へば、七面倒なる調査や監督等も無く、加俸が有り宿舍料が有り且つ今日も尚は官尊民卑の風が殘存して官吏萬能であると云つた、たわいのない事どもである。以上の諸點中には事實である事もあり相談論不足の部分もあるが、要するに、之等の事柄を以つて、臺灣官吏が羨望されると云ふならば、之に對して全臺灣官吏は寧ろ重大なる侮辱を感じなければなるまい斯る意味合に於ける臺灣官吏温室論を肯定し得る々然たる徒輩に至りては、新吏道の立場よりすれば最早、救濟至難であらう。新吏道は今少しく高き目標と、深き素養と、熱烈なる抱負と氣概との上に形成されつつあるのである。

三

なるほど議會に對しては一般官吏は直接には關係無く、政府委員たる總務長官、財務局長の方面に依存して居るのであるが、それだけに、政府委員特に總務長官たる者の辛苦は亞大抵のものでなく、對政府、對議會、對政黨の折衝を一手に引受けて、その苦心の程は實に想像を絕するものがあり、あの[illegible]關頭りを突破すれば極めて明瞭で內地官界の上層部でも今日では、臺灣の總務長官を、苦勞の多い食えぬ役と思して居るのも、尤もなる事と首肯される。之は局長、知事等の一般勅任官も、速かに內地、朝鮮並に地位、待遇の引上げを實現さす事が必要であるが、總務長官の失態に就ても、考慮される事は內外諸關係の實狀に鑑みて極めて必要であらう。總督の責務と共に總務長官の行政上の重みと手腕とが、臺灣の諸政策の遂行に效果する所頗る大であるからである。

四

次に州會、市會も內地の縣會、市會に較ぶれば、その構成や權能の點から云つても、比較にならぬ程の程調さではある。從つて理事者中には塵珠視腳の輩に、之を乘切らんとする不心得者も有るかも知れぬが、如何に臺灣と雖も、さう官界許りでは無く、多くの具眼の士が揃つて居るのであるから、役人の言ひなり放題になると云ふ訳のものでは斷じてない。そして此傾向は今後は益々顯著になつて行くだらうと思ふ。吾民族を指合するだけに、植民地には植民地特有の苦心が存し、肚と腕とを要するのであつて、如上の温室論の如きは當らざるも甚しき認識不足論である。從つて此種の不心得者は早晩官界の落伍者たるべきものである。官界の立場に在る上層部に於ても、之等の事は勘れる所無く、常に充分に監視して居るべきで、單なる要領の良さ、其場々々の大勢順應心理の所有者には、これからの官界は聊か苦手であらう。

五

總督府を中心とした臺灣官界にも種々なる流れはある。イデオロギーの對立は縱よりも橫に於いて明白なる徵候を示してゐる。それは區々たる人的關係よりも、時代思想の把握と、時局に對する認識に起因してゐる。從つて、之に出發する統治上の具體方策に就ても、各種の信念が堅められてゐるやうである。併し何れにせよ、從來の如き、其場限りの人氣集せ、圓滿協調の名を以つて爲される無責任なる妥協、無爲無過失を以つて最上の處世術と爲す事勿れ主義等々の氣分は、この際斷乎清算さる可きであり、否すでに清算し了つてあるかも知れない。從つて今後、個在なる妄據者や無批判なる人氣者が出て來つて正義と信念の無き施爲を企てんとしても、夫等は社會の笑殺を買ふのみであらう。斯くの如く、臺灣官界は今や堅實なる針路を目指して眞摯なる進軍を開けて居るが、此時と此氣風に乘じて、最高首腦者は、その指導精神を明白に指示して、新吏道の確立を圖る事が、躍進臺灣の根柢建設の第一歩に於て極めて必要なるを認識すべきである。

督府の明年度豫算 最高記錄を作る
一億五千九百九十萬餘圓
廿二日閣議で決定

臺灣總督府特別會計昭和十二年度豫算案は、二十二日の定例閣議に於て左の如く決定せる旨通知あり、總督府財務局に於ては小林總督の査閱を受けた上次の通りその概要を發表した、即ち右によると十二年度豫算總額は歳出入共一億五千九百九十萬圓で十一年度實行豫算現額に比し、二千六百五十萬圓の增、元より督府會計創設以來の最高記錄である、窓の內容は督府提出原案に對し多少削減されし跡を認むるも、無公債豫算の建前、且つ中央政府の要求を容れて一般會計繰入を大增額なせる事情等より、重要案は殆どパスして居り、從つて豫察總額は一億六千萬圓近き大膨脹を來し、新規事業費と看做すべき金額も實に約四千萬圓近き巨額に達してゐる、尚右歳出膨脹への財源は一般自然增收と本紙既報の如き增稅並に剩餘金の繰入れによるもので、殊に歳入臨時部に二千六百六十萬圓を計上してゐる點は注目すべきであらう

歳入

	昭和十二年度豫算額	昭和十一年度施行豫算額	昭和十一年度實行豫算額	比較增△減	
經常部	一四三,三三三,六〇九円	一二四,六四一,四三七円	一一七,四三六,三一二円	二八,六九二,一七二円	二五,八九七,二九七円
臨時部	一六,六四九,八六五	二三,九四三,二二六	一六,一〇〇,〇三二	△六,二九三,三六一	五四九,八三三
計	一五九,九八三,四七四	一三七,五八四,六六三	一三三,五三六,三四四	二二,三九八,八一一	二六,四四七,一三〇

歳出

經常部	一一一,〇三八,〇八五円	九八,七五六,三〇六円	九八,三九一,六四六円	一二,二八一,七七九円	一二,六四六,四三九円
臨時部	四八,九四五,三八九	三八,五三〇,六四四	三五,一四四,六九八	一〇,四一四,七四五	一三,八〇〇,六九一
計	一五九,九八三,四七四	一三七,二八六,九五〇	一三三,五三六,三四四	二二,六九六,五二四	二六,四四七,一三〇

（新規計上額說明） 昭和十一年度實行豫算に對し當然增加するもの及び當然減少するものを差引計算する時は昭和十二年度豫算總額は一二〇,〇八七,六三四円となる故に前表總計總額より此の標準豫算を差引たる殘額三九,八九五,八四〇円は昭和十二年度に於ける新規事業費として計上せられたるものとす

主な新規事業

教育及敎化に關する經費

一、臺灣神社の御造營 七〇〇,〇〇〇 （總額一〇,〇〇〇,〇〇〇円四ヶ年繼續事業）
二、國民教育ノ徹底に要する經費 五二四,九五二
(1)初等教育振興補助 六九,五五二
(2)初等教育普及補助の增加 七〇,〇〇〇
(3)國語普及獎勵補助の增加 一八〇,〇〇〇
(4)國民精神文化講習會に要する經費 一一三,三八〇
(5)民風作興に要する經費 九二,〇二〇
三、南支那人經營小學校へ敎員派遣費 一六,六五〇
四、對岸小公學校整備費 四八,八四九
五、交換敎授派遣費 八,六一五
六、敎育調査に要する經費 三一,七四三
七、地方視學官配置に要する經費 [illegible]
八、台北帝國大學 [illegible]
(1)文政學部理農學部講座增設 [illegible]
(2)醫學部學年進行に伴ふ經費 [illegible]
(3)附屬醫學專門部の增 [illegible]
(4)附屬農林專門部林學科實[illegible] [illegible]
九、為替相場の變動による外國圖書[illegible] [illegible]
一〇、中等諸學校新設に要する經費 [illegible]
(1)台北第三中學校新設 [illegible]
(2)台中農業學校新設 [illegible]
(3)高雄商業學校新設 [illegible]
一一、中等諸學校學級增加[illegible] [illegible]
一二、中等諸學校に武道及實業[illegible] [illegible]
一三、學生生徒身體檢査に要する經費 [illegible]
一四、敎科書編修に要する經費 [illegible]
一五、青年訓練所指導に要する經費 [illegible]
一六、青年訓練所補助の增加 [illegible]
一七、台灣教育會補助の增加 [illegible]
一八、在外研究員學資其の他[illegible] [illegible]
一九、諸學校構內電話交換設備[illegible] [illegible]

衛生に關する經費

一、南支南洋醫院助成 四三五,一八五
二、醫院內容充實に要する經費 一一〇,九六二
(1)基隆、嘉義、花蓮港の各醫院に耳鼻咽喉科新設 二四,〇四一
(2)宜蘭、新竹、屏東の各醫院に小兒科新設 一八,六九三
(3)特別醫院機械購入 五一,五二三
(4)特別醫院器械補修及交換費 三二,五五〇
(5)台北醫院構內電話交換設備改善費 一二,二七〇
(6)基隆醫院傳染病棟竣工に伴ふ經費 一,一八五
三、特殊病院の內容充實に要する經費 二四,八七四
四、結核療養所新營に要する經費 一八〇,〇〇〇 （總額二五三,〇五八円[illegible]年繼續事業）
五、血清及豫防劑製造所新營に要する經費 一一四,八九九
六、日本赤十字社台灣支部醫院建築費補助 二〇〇,〇〇〇

警察に關する經費 一,[illegible]三二,四四四

一、警備計畫整備費 四,六九七
二、警察電話整備費 二四七,九九〇
三、外事警察擴充費 一二五,九[illegible]
四、近海警備船新造費 [illegible]
六、台北州港務部曳船[illegible] [illegible]
七、刑事警察の刷新強化[illegible] [illegible]
八、巡査服制改正に要する經費 [illegible]
九、巡査教習期間延長に要する經費 [illegible]
一〇、自動車及原動機付[illegible] [illegible]
一一、澎湖廳虎井及花嶼に派出所[illegible] [illegible]
一二、警察官吏官舍其の他營繕費 [illegible]
一三、道路開鑿費 五九,九〇〇
一四、蕃社集團移住費 六四,一二〇
一五、農耕改善費 九,七〇〇
一六、國語普及費 五,〇〇〇

法務に關する經費

一、司法警察の刷新に要する經費 二〇,五七九
二、地方法院長同檢察官長各一人勅任昇格に要する經費 一,七〇四
三、刑務所收容者增加に要する經費 五二,九八四
四、民事調停職員の充實に要する經費 六一,九三
五、新竹地方法院設置に要する經費 六四,二八四
六、竹東法院出張所設置に要する經費 三一,二二五
七、刑務官吏官舍新營及修繕に要する經費 五〇,〇〇〇

財務に關する經費 一,九〇四,四三八

一、財政經濟調査に要する經費 一九,三四九
二、稅制整理實施費 四一一,〇八二
三、外國貿易統計改善費 二三,九〇九
四、國有財產法施行に伴ふ經費 六一,八五二
五、一般會計へ財源繰入 五,二五〇,〇〇〇
六、高雄稅關監務課長に關稅官配置に要する經費 三,四三六
七、野柳稅關監視署新設に要する經費 三,一九一
八、高雄稅關監視所新設に要する經費 六,二一八
九、新規登錄地調査に要する經費 一一,二九三
一〇、國債償還資金繰入額の增加 九九一,四三二
一一、恩給負擔金の增加 一八九,八〇五
一二、第一豫備金の增加 三〇〇,〇〇〇
一三、金融組合助成費 八四,二三九

林野に關する經費

一、八仙山生產材積增加に要する經費 二八,二二一
二、芳樟木の保護造林に要する經費 一八九,一三五
三、森林施業案造林事業の進行に伴ふ經費 四〇,三八〇
四、森林施業案檢訂に要する經費 二四,七六〇
五、羅東鐵道歪仔歪大埤間買收に[illegible] 一三三,七七七
六、斫伐調査に要する經費 五,〇二一
七、斫伐事業諸設備に要する經費 二六,八五三
八、台灣山林會事業補助 三,五〇〇

勸業に關する經費

一、移民招致に要する經費 五〇九,〇二〇
二、金屬鑛床調査費 四三,二八七
三、無水酒精製造試驗費 四九,六一七
四、航空燃料並水素製造試驗費 二二六,三九五
五、產馬獎勵費 三三,五六六
六、棉作獎勵及試驗費 一四二,〇九三
(1)棉作指導獎勵 一二〇,三二二
(2)棉育種並試驗 二一,七八一
七、特殊農作物指導獎勵に要する經費 三三五,三九〇
八、糖業試驗所內容充實に要する經費 三,五〇〇
九、松脂試驗に要する經費 二一,八四七
一〇、園藝罐詰輸出獎勵補助 三〇,〇〇〇
一一、園藝獎勵に要する經費 五五,九四四
一二、特殊工業助成に要する經費 四〇,〇〇〇
一三、帽子檢査に要する經費 八五,五一八
一四、水產講習所學年進行に伴ふ經費 一五五,五一五
(1)學年進行に伴ふ經費 五四,八九二
(2)練習船建造費 一〇〇,六二三
一五、澎湖水產補習學校校舍改築費補助 三八,八五一
一六、新港漁港漁船揚場築造に要する經費 二三,四一〇
一七、移出米檢査に要する經費 一二四,〇八五
(1)檢査所廳舍新營に伴ふ經費 二三,九三五
(2)石拔檢査施行に要する經費 九一,一五〇
一八、植物檢査內容充實に要する經費 一八,九一七
(1)檢査所廳舍新營に伴ふ經費 一〇,五七六
(2)植物檢査所出張所新設に要する經費 八,三四一
一九、計量器專賣に要する經費 五〇,〇三五
二〇、度量衡器需要增加に伴ふ經費 一五,〇〇〇
二一、獸疫血清製造並獸疫豫防に要する經費 四七,〇一一
二二、農業倉庫事業助成に要する經費 一〇,〇〇〇
二三、石油保有補助に要する經費 六,九〇八
二四、中央研究所農事試驗場[illegible]に要する經費 一五,〇〇〇
二五、中央研究所配電設備增設に要する經費 一五,八三三
二六、無水酒精指導監督費 一五,五四六
二七、無水酒精連絡試驗費 六,九二三
二八、漁業發動機重油補助 九四,九一七
二九、[illegible] [illegible]

鐵道及自動車事業[illegible]

一、鐵道建設費 [illegible]
[illegible]
九、補充費の增加 二〇四,〇〇〇
一〇、鐵道車輛補充に要する經費 二〇〇,〇〇〇
一一、石炭費增額に要する經費 五七,二七六
一二、車輛增加に伴ふ修繕費 四三,五二八
一三、鐵道諸掛及立替金の增加 七二五,七二三
一四、鐵道用品資金繰入 一〇〇,〇〇〇
一五、私設鐵道補助の增加 八,八九七
一六、自動車運輸事業擴張に要する經費 二〇五,三八二
一七、自動車事業用品資金增額に要する經費 六一,四二六
一八、自動車補充に要する經費 一八四,〇〇〇

遞信事業に關する經費

一、航空施設擴充に要する經費 一,一二一,八四四
(1)航空行政監督整備 五三,九三九
(2)飛行場整備費 四六〇,〇〇〇
(3)航空無線設備施設局新設費 二五七,九〇五
(4)民間航空事業補助 五〇,〇〇〇
二、基隆屏東間市外電話線路新設費 五〇〇,〇〇〇
三、短波放送施設費 九九,五〇〇
四、強力放送施設費 三〇〇,〇〇〇
五、通信機關增置に要する經費 六五,七一四
六、郵便電信事業增進に伴ふ經費 四一,四〇九
七、航空郵便に要する經費 八六,一五七
八、電信設備改善に伴ふ經費 一〇,七三九
九、台灣、澎湖間無線電話新設及ガソリン無線局移轉工事竣工に伴ふ經費 一五,六〇四
一〇、台北電話局竣成に伴ふ經費 一三,六〇二
一一、電話事業增進に伴ふ經費 六〇,三三九
一二、簡易生命保險健康相談所設置に要する經費 二二,六一六
一三、簡易生命保險事業增進に伴ふ經費 六六,〇三四
一四、電信電話工事に伴ふ保安費の增加 二七,一七一
一五、嘉義郵便局新營並電話交換方式變更に要する經費 三五〇,〇〇〇
一六、電話電信建設及改良に要する經費 五三三,七二二 （總額九〇〇,〇〇〇円二ヶ年繼續事業）
一七、航海費補助 一,四九六,五〇〇
一八、遞信現業員勤務改善費 一〇五,九四九
一九、遞信現業員素質向上費 七七,六六〇
二〇、為替貯金事務取扱改善費 二七,三六七
二一、為替貯金事業增進費 三五,九一八

專賣事業に關する經費

一、新規鹽田開設に要する經費 七,四一六
二、樟腦生產數量充實に要する經費 四九七,二七一
三、合成樟腦工業試驗研究に要する經費 七三,〇一〇
四、黃色種葉煙草增產に要する經費 二六八,〇一二
五、酒工場新營に要する經費 七五四,九二〇 （總額一,四九〇,五九〇円三ヶ年繼續事業）
六、新製酒設備に要する經費 七九九,三九四
七、專賣事業增進に伴ふ經費 五,四七六,六六〇
八、構內電話交換設備改善に要する經費 三二,五二八
九、無水酒精專賣費 三四,六四二

港灣事業に關する經費

一、基隆擴張費 五〇〇,〇〇〇 （總額三,五〇〇,〇〇〇円七ヶ年繼續事業）
二、高雄擴張費 七〇〇,〇〇〇 （總額一二,五〇〇,〇〇〇円九ヶ年繼續事業）
三、馬公港修築費 二五〇,〇〇〇 （總額八五〇,〇〇〇円三ヶ年繼續事業）
四、新港築造費 一,五〇〇,〇〇〇 （總額三,二〇〇,〇〇〇円三ヶ年繼續事業）

土木に關する經費

一、西水溪橋梁架設費 三〇〇,〇〇〇 （總額三,一一〇,〇〇〇円五ヶ年繼續事業）
二、重要指定道路新規助成費 二〇〇,〇〇〇 （補助總額六〇〇,〇〇〇円三ヶ年繼續事業）
三、楓港台東間道路新設に要する經費 三七一,四三九
四、指定道路改修工事費補助の增加 五〇,〇〇〇
五、林邊溪改修工事に要する經費 二四一,九四八 （總額四,九四六,一八四円八ヶ年繼續事業）
六、宜蘭濁水溪維持管理に要する經費 七五,一九八
七、東部地方開發に要する經費 二五九,一四九
八、河川台帳調製に要する經費 一八,一五六
九、都市計畫事務從事員充實に要する經費 二一,一三〇
一〇、都市計畫事業費補助 四〇三,四二一
一一、水道工事費補助 一八八,三〇五

營繕に關する經費

一、新營費 七〇二,一七〇
二、修繕費 一三,七七四

雜件

一、人事課設置に要する經費 五,六二七
二、外事機關の擴充 二七,一七三
三、調査費 二一〇,〇〇〇
四、市制改善に要する經費 八,三三九
五、廳行財政改善に要する經費 六五,四三八
六、家計調査に要する經費 二九,八六二
七、資源統制運用に關する經費 六五,九二四
八、台灣國民防衛計畫設置整備 三三,九五一
九、氣象觀測設備擴充費 二五七,九二九
(1)台灣氣象台設置費 二四五,二六九
(2)島內各測候所氣象觀測充實費 一二,六六〇
一〇、構內電話交換設備改善に要する經費 六二,五〇〇

外地の豫算決定

[illegible]

意見對立激化か
―安協派と討伐派―

【上海二十一日赤星特派員發】宋子文氏は學良との會見を終へ二十一日午後三時三十分飛行機で西安より南京に歸着、直ちに孔祥熙邸に入り何應欽、孔祥熙、宋美齡夫人等と會見、西安事件の經過、蔣介石氏の現狀、學良の意向等を詳細報告、對策を協議した、又一方國府は二十一日夜中央要人會議を開き雙方の報告を基礎に中央の態度を決する筈だが、蔣介石氏が再起絕望の模樣なので時局の拾收は困難視されるに至つた、宋子文氏は歸來後學良との妥協に就き重要提言を持出した樣子で學良軍討伐を繞り國府內の意見對立は漸く深刻化の色を見せてゐる

議院制度調査會 答申案を決定
附帶決議を附して

【東京二十二日發】議院制度調査會總會は二十二日午後三時より首相官邸に開會、左の答申案を決定午後六時散會した

答申案

議會開會期變更に關し

一、政府は十一月半ばまでに議會通常會召集相成るやう[illegible]するを適當と認む

附帶決議

一、議院法第一條の[illegible]

開はこれを二十日に短縮するを適當と認む

一、休會中の期間及び年末年始に於ける各議院の院議に依る休會の期間はこれを豫算案審査期間中に算入させるを適當と認む

豫算案審査期間に關する件

一、議院法第四十條第一項及び第二項の二十一日の豫算案審査期間はこれを二十五日とし第七十[illegible]適用するを適當

總督、長官行動豫定

[illegible]

總務長官は午前十一時半より五商國領事が總督官邸へ年賀來訪に付陪席

△二日 前八、〇〇 元始祭に付き台灣神社參拜 總務長官は午前八時四十分建功神社參拜

△四日 前一〇、〇〇 督府正廳に於て政始式 總務長官は午前九時半中央研究所政始式に臨む

△五日 後六、〇〇 主なる官民及五商國領事招待の新年宴會

△八日 前一〇、〇〇 練兵場の觀兵式陪觀

閣議決定事項

【東京二十二日發】二十二日の閣議で左の如く決定した

一、台灣總督府專賣局官制中改正の件
一、台灣總督府中央研究所官制中改正の件
一、台北帝國大學官制中改正の件
一、台北帝國大學講座令中改正の件
一、台灣官有財產調査委員會官制廢止の件

小山、切田、今村三氏 高等官一等に陞敍

【東京二十二日發】二十二日左の如く決定した

台北帝大教授 [illegible]

[illegible]

外務人事

【[illegible]二十二日發】外務人事異動[illegible]

[illegible]

豫備役編入

[illegible]

新保安課長 橋爪氏に決定

警務局保安課長は既報の如く[illegible]警務局事務官橋爪清人氏に決定二十二日左の如く發令された

任台灣總督府事務官（四等六級）
警務局保安課長を命ず 地方警視 橋爪清人
警務局警務課長兼保安課長 [illegible]英夫

きのふ發令

依願免本官 商工次官 竹內可吉
商務局長 寺尾進
任商工次官 特許局長官 村瀨直養
任特許局長官 特許局總務部長 石井[illegible]
任商務局長 東京鑛山監督局長 東榮二
特許局總務部長を命ず 特許局審判部長 杉山正雄
大臣官房統計課長 安達祥三
特許局審判部長を命ず 貿易局貿易課長 [illegible]
大臣官房統計課長を命ず 保險局損害保險課長 妹川武人
貿易局貿易課長を命ず 鑛山監督局書記官 石田[illegible]
東京鑛山監督局長心得を命ず [illegible]

外科 皮膚科 泌尿器科 黴毒科 本町二丁目 一番ヶ瀨醫院 電七一八九番

外科 肛門病科 X光線科 台北市本町三丁目（宝通り） 電話五〇六番 （病室完備） 醫學博士 菅野尚夫 菅野醫院

眼科 台北市表町二ノ八 電話三三四三番 鐵道ホテル正門前 （入院隨意） 醫學博士 塚原義夫 塚原眼科醫院

產科 婦人科 京町三丁目（宝通り） （入院隨意） 電話二一九七番 鶴田醫院

小兒科 表町一丁目三（中想牌リ） （入院隨意） 電話一八五九番 武藤醫院

耳鼻咽喉科 台北京町春日通り（関屋小兒科醫院隣） （病室完備） 電話三八七番・三六三五番 藏田醫院

小兒科 榮町二丁目八 電話一一五四〇番 松山醫院

產科 婦人科 大和町一ノ二（南警署橫） 電話二一四九七番 （病室完備） 醫學博士 福田義雄 福田醫院

內科 台北市京町一丁目 電話三九九八 （入院室完備） 秋山鳥大 秋山內科醫院

耳鼻咽喉科 榮町一ノ八 電話二一〇一番 天野醫院

皮膚科 花柳病科 泌尿器科 台北市表町（宝通り） （入院應需） 電話二八五五番 三根丸醫院

小兒科 京町一丁目五二 （入院隨意） 電話一六七二番 関屋醫院

內科 皮膚科 性病科 台北市京町一ノ五（郡役所） 電四八八 （入院隨意） 醫學博士 千本信次 千本醫院

外科 肛門病科 本町二丁目 （入院應需） 電話九五四番 菅沼醫院

小兒科 台北市末廣町二ノ三 電話三五五六番 （病室完備入院隨時） 森田豊子 信生堂醫院

外科 醫學博士 基隆市義重町二丁目 電話六十八番 廣瀨醫院 河田直吉

臺灣東方に好漁場發見（上）

試驗船照南丸の手柄

臺灣東海岸沖合暖流中には魚は棲息しないものとされてゐたが督府水產試驗場にては暖流を越えれば相當の漁場があるとの見込みを立て試驗船照南丸を以て昨年試驗を行ひ（當時報道）引續き第二回試驗を去る十月十五日から五十日の豫定を以て行つた結果鮪、旗魚の好漁場を發見した、右に關し試驗船に乘り込んで實地試驗に當つた立石技師は語る

本調査の區域は南は蘇澳、北は花蓮港新港の中間より東海岸を距る三百浬の沖合と此の區域に分點なく二十八回の試驗點を選び延繩漁業試驗及び漁場觀測を行ひ外別に成績良好の東二百浬の横斷海洋觀測を施行した、尚延繩操業法は投繩の深さ水面下六〇、八〇、一〇〇米のもの一鉢につき各二本宛計六本附延繩四〇鉢を使用し未明投繩、夕刻揚繩を終る法を標準とし漁場觀測は投繩前、正午及び揚繩後の三回行つたものである漁獲物の

種類 及び數量は鮪類キハダ鮪八二、メバチ一二、ハズ鮪三、ビンナガ鮪二、計九九尾、旗魚類眞旗魚二八、白旗魚五、[illegible]フウライ旗魚一六、メカジキ一計六〇尾、鮫類ヨシキリ鮫一九、ドタ青鮫二、ヨシキリ鮫一六、ドタ四、尾長鮫一、計五二尾、其の他サワラ一二、シイラ二八、フグ二、マンボウ一、計四五尾の數となり此の内主要魚種たるキハダ鮪は漁獲率釣鈎百本當り最大五・四、最小〇・四、平均一・七尾にして

前年 に比し最大三・八、平均〇・九の增加を見、魚體は平均四〇・三瓩にして前年の四三瓩に比し稍小さかつた、次に眞旗魚の漁獲率は最大一・七、最小〇・四、平均〇・七にて前年と等しく鮪、旗魚類を通じ其の漁獲率は昨年度最大三・六尾本年度は七尾にして然も昨年三尾以上は僅か一回であつたのが本年は一〇回を算してゐる、右漁獲物中特筆すべきは從來臺灣近海に於て偶々水揚げさるるビンナガ鮪の漁獲を見たる事と

全國 を通じ甚だ稀なフウライ旗魚の割合多かつた事で體形は最大二〇瓩、最小一二瓩に過ぎざるも盛期に在るものの如く熟卵を有し又放卵しつつあるものを認めた、更に鱶類の漁獲は昨年度に於て鮪、旗魚類を遙かに凌駕せるに反し本年は鮪旗魚類の三分の一に過ぎず又鱶の被害は昨年度鮪、旗魚を通じ一一パーセントであつたが本年は鮪類一一パーセント、旗魚類五パーセントの割合で比較的少かつた、本年度の

漁況 を通觀するに上記主要魚種以外にシイラサワラの漁獲が多かつたのと偶々鰹の漁獲を見たなど比較的賑かな漁獲で處女漁場たる本海區の將來に對し一縷の光明を認めた訳である、漁場觀測の結果海況を概說するに大體本海區の表層水温は攝氏二五度乃至二七度であるが其の垂直的變化は低くして緩慢にして所謂恒温層を形成し百米內外以下の水層に於て再めて漸減的に溫度の下降を見二百米層に於ては一九度前後の溫度を示すを普通としてゐる、而して其の水平的分布の狀況は

前年 度は大體北部より南方に向ひ漸增的に溫度の上昇を見二六度の等溫線は本海區の南邊を拖してゐたが本年度は本海區の中央部即ち新港沖附近以東の海區に二六度—二七度の高溫水帶あり其の南北兩側に向ひ溫度の下降を見る現象を呈し寧ろ錯を甚きて之を檢するに恰も東方沖合より新港附近の沿岸に向ひ直線的に高溫水帶の突入してゐる觀を呈してゐる

二十一日の發行券 八千二百九十萬圓

昨年最高より九百四十萬圓增

臺銀創立以來の最高記錄

臺銀發行銀行券調査による二十一日の同行發行券高は、實に八千二百九十二万九千二百五十四圓の多きに上り、去る十五日の賞與ボーナス日より七百二万円の增、前年同日よりも九百四十五万三千円の激增である、元より同行創立以來の最高記錄で、之を往時大戰景氣の絶頂（大正九年で五千百三十二万円）に比べて實に三千百六十万円から多額し此間台灣の富と經濟活動の躍進より實に驚くべきものがある。次に二十一日の發行增の内容を解剖すると其前日に比し四百十二万八千円餘であるが、昨年の同日の聯きは二百八十九万八千円に過ぎぬ、而して此四百十二万円の内二百万円は給料關係の分、餘は歳末資金の增と見られるが米、砂糖で五、六十万円其他は冬至決濟による資金增と看做されてゐる尚二十一日の制限外發行額は實に四千四百六十万五千円に上り前年同日より一千十万円ばかりの增加であり、保證發行限度の約三倍の發行を見たわけである、又台銀が收める發行稅は昨年は七十三万四千円（但し一月以降三月末迄は發行稅率四分四厘以降三分）であつたが、本年は十一月末迄に既に七十五万円を拂ひ、十二月分を加へると優に八十万円に達するであらうと見られてゐる

下落品目二十五品の總平均指數は一六六・三で前月に比し一・二ポイント騰貴、前年同月に比しては八・三八ポイントの高位を示してゐる、前月に比し騰貴品は內地白米、小麥粉、砂糖、鰹節、煙草、白木綿、綿布、鋼、鐵寸、石油等で下落は澤尾、鶏卵、烏龍茶、包種茶、セメント等である

世界的小麥不作

需給の窮屈から

市價古は異常な高値

【東京二十二日發本社特電】本年度世界小麥の需要量は當初豫想されたより以上の增加を來たし之に對する供給量の不足から各國の小麥市場は何れも異常な强相場を唱へて來たが今月に入りこの傾向は一層顯著となりシカゴ市場の如きは月始めの十二月限（ブッシェル）一弗三〇仙三分二から去る十八日には一弗三九仙八分三と實に一九一九年來の高値を示し殆ど全く世界大戰前の相場水準に還元されるに至つた、かかる小麥相場暴騰の主要

原因は カナダ、米國等北半球の收穫高が平年作をはるかに下廻り世界小麥需給關係は頗る窮屈に陷り加へて先行き豫想される最大輸出國たるアルゼンチン濠洲の收穫高が判明すると共に右の傾向は一層明となつた以上の如く小麥の世界的凶作に加へて歐洲政局の

惡化は 關係諸國をして戰時用ストックの充實に拍車をかけしめた結果である

麥粉は高い

製粉市場は市價古高と內地の製粉會社品は本島に連れ買氣引立ち昨今標準物基隆渡しで五円丁度[illegible]

臺北物價騰勢著し

總督府調査

總督府調査にかかる台北物價指數は前々月來騰勢著しく十月中と一時より二十五錢高を示してゐる、尤も島內はまだ本需要期でないと高値の爲め買氣を阻み取引沈靜である

稅制改革と金融業者

反對意向表明

【東京廿二日發本社特電】金融界は稅制改革に對してこれまで裏面工作のみに止めて來たが、今回三都の手形交換所が一齊に起ち信託協會がこれに呼應して反對意向を明かにした、手形交換所が當局に對し建議を行つたことは昭和三年十月の金解禁の即行に關する建議及び昭和六年八月の國稅徵收方法改正に關する建議に次いで第三回目であり、今回の建議が當局の態度に如何に反映するか頗る注目されてゐるが、金融界はその要望の實現には可成りの確信を有してゐる、唯大藏省は原案を撤回せず議會に提出する意向を明かにしてゐるが、議會に於ける修正は必至と見てゐる

糖稅改正の見越引取を抑制

會社は實需本位に

島內の砂糖市況は各工場の操業相當出廻り增加に連れ各社間に良質の買戻ふ傾きあつて氣配ジリジリ下落し內地相場が堅調を示せるにも拘はらず內地と鞘寄せを爲し分蜜中双納者十七円丁度買入、十錢甲と一時より十五錢安を告げ糖商間では消費稅改正に關心を持ち行々見越買を爲さんとする氣組がないでもないが、當局は斯かる傾向があつては[illegible]

北海道物產斡旋所

臺北に開設

北海道と台灣との取引が年々增加し將來北海道物產の大消費地たる見込みが立つに至つたので北海道廳では今回台北市京町二丁目に北海道廳物產斡旋台灣事務所を設くることに決定し主任浦地治喜氏が去る十五日來台、目下開店準備中で新春早々業務を開始すべく同所では物產の即賣はやらず主として北海道物產の販賣斡旋をなす豫定である

新赤糖の高値協定で

舊糖が片付く

赤糖聯合會ではさきに新赤糖を十二円以上、舊糖を十円以上で販賣することに協定したが新糖出廻り後の實狀は右協定の爲めに割安な舊糖に需要が向ひ冬至前十円五十錢で多數賣行き新糖は之に押されて十一円三十錢位まで低落した、既に冬至の需要も一巡したので當分新糖の島內取引は不振は免れないからうがその代り移出を促進することとなるべく新糖の協定値を高くしたことは舊糖處分策としては效果的であつたと評されてゐる

自管法に備へる

蓬萊標準籾の決定

農林省臺北事務所から發表

米穀自治管理法の場合に備へて先般農林省の指導の下に同省台北米穀事務所に於て開催された昭和十一年第一期蓬萊標準籾査定會の査定結果に二十一日農林省から右地の意見を尊重して決定していい旨の回答が來たので台北米穀事務所では價格關係を重ねて次の如く決定、二十一日これを發表した

等級	品種名	產地
台北上級 台北六五號		七星郡
同		竹南郡
同		新竹郡
同		彰化郡
同		彰化郡
同		虎尾郡
同		東石郡
同		潮州郡
同		恒春郡
同		[illegible]

なつてゐる、今回の標準籾から見ると台灣の籾の調製と乾燥は餘り良いとは云へない、貯藏の上からいふならば今回の標準籾は餘り感心しない、台灣に於ても近い內に籾檢査が實施されると思はれるが、大局的に考へて今後の台灣米は調製と乾燥とに留意しウンと力を入れねばならない

本年末限り醬油の景品付廢止

移入業者間で申合

[illegible]

米穀調査會 二十六日再開

[illegible]

朝日丸の經濟ニュース

樟腦と肥料

加福博士談 神戸で開かれた第四回樟腦技術者會議に出席した加福博士は語る 會議の模様は專門的だから止めるが新次內容も充實し斯界にも非常な貢獻を爲す事が出來ると思ふ、樟腦の中に果してどれだけの油を含んでゐるかなど云ふことは素人から見れば何んでもなさそうなことだが仲々むつかしい問題でこの方も段々研究が生れて來た、次の會議は東京で開かれる、歸りに土佐に廻つて來たが同地に思つたより樟樹も澤山あり若い木許りである上に水運の便よく將來非常に有望だ

竹田常務談（台灣肥料）硫安過燐酸の統制組合もすつかりお膳立が出來、後は唯定款その他を決めるだけになつた台灣は統制の埒外にあるが自然統制の影響を蒙ることになら う、台灣で島山肥料製造を遣ることになつてゐるが、當方は其目的が違ふのでその方には大いした影響はない、私の方の社に就て云へば今度聯合會社の大日本人造肥料が日本產業に統一されたが實質には何も變らない、却つて仕事が遣りよくなつた

阪神で灣米懇談會

內地側要望の數々

【神戸發航空便】米穀檢查所許田基隆支所長並に大賀督府技手は本年度米穀檢查米の査定品を携へ當業者の意向を聽くべく來阪中大阪に於ては十八日天滿堀江米市場に於て神戸では十九日神戸商工會議所に於て夫々台灣米懇談會を開催兩地共に三十餘名出席し極めて有意義な會合で蓬米の改善に資する所多大であつた內地側の要望する所は左の如きものであるが、尚かうした會合は內地では各府縣共に實行しつつあるもので之は大抵產地持ちにて今回の如く當業者に負擔さするが如きことは餘りにも厚顏しいと云はれてゐる

一、**石拔米** 石拔米と謳打つてゐ乍ら返つて石が多い如きことが屢々にてそれでは台灣米の名聲を落す訳で何んとか此の点改良が望ましく朝鮮の如く一升に二個位の程度迄はよいがそれ以上はいけない精米業者として如何

二、**腐敗米多し** 俗にクサリ米と云つてゐるが、それ程白にした場合殆ど粉になつて了ひ隨つて損減は甚しく常に移入業者は精米業者に責められて困る是非研究して之が絶滅を期せられたし

三、**白米の移出** 近頃の蓬萊米は實に旨くし上等であるが之が袋入移出は出來ないものかこれだけ入つてくる蓬萊米が一向小賣店の店頭に蓬萊米ありと出ないのは要するに袋入かない爲ではないか、鮮米の如く白米の袋入が出來れば蓬萊米も必ずや小賣店の店頭を飾ることになると思はれる

四、**檢査の標準** 年により檢査の標準が異るやうに思はれるも大體三等は三等、四等は四等と云ふ一定の標準を置いては如何

酒精原料諸の增殖

明年度の計畫要綱

試驗の新施設と配給助成 農林省の方針決定

無水アルコール專賣事業に、原料增殖一部門を担任した農林省では明十二年度豫算に於て、所要費約十万円、繼續費約十万円の査定承認を得たので愈々明年度から、馬鈴薯關東以北就中東北地方では馬鈴薯、關東及び以西の諸地方では甘藷に就いて夫々增殖に着手することとなつたが、農林省增殖獎勵事業の大綱を示すと次の如くである

（一）新品種の育成 甘藷及び馬鈴薯につき、澱粉含量の多い現在品種を基礎として、一層酒精原料に好適する新品種を育成する而して生產費を低位に置く必要から反當收穫の大なる品種たらしめる

（二）栽培法の改良 新品種の育成と並行して、品種固有の性能を充分に發揮せしめ且つ生產費の低下を期し得る栽培技術に就て試驗研究する

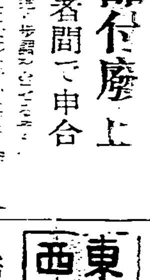
以上の目的を達する爲め、馬鈴薯（秋田）東北（岩手）中國（兵庫）九州（福岡）等の農林省試驗施設を擴張すると共に、全國九ケ所に指定試驗地を新設（東北、馬鈴薯二ケ所、關東及關東以西に甘藷二ケ所）して、新品種の育成と栽培改良試驗を行はんとするものである

（三）原料配給助成 大藏省專賣局の酒精製造工場が全國七ケ所に設置されるから右工場の所在府縣の農會或は產業組合等の團體をして、生產した甘藷及馬鈴薯の配給斡旋をなさしめるため助成施設を講ずる、而して、これ等の原料は、生產契約農家に於て簡單な加工を施し、甘藷切干馬鈴薯澱粉等とするが、その一部は生藷（薯）の儘にても納入し得ることとする

（四）栽培改良助成 甘藷及び馬鈴薯の主產地二十府縣に對し、大略、千円程度の助成金を交付して、當該地方に適する品種及び栽培法の改良を促す

以上は、明十二年度に於ける事業大綱であるが、更に十三年度に於ては、これ等の諸施設を擴充すると共に、新品種の普及を圖るため、原種圃及採種圃の設置、多收穫栽培法の現地指導、經濟的生產の確保等を期するものである

東西南北



[illegible]

米穀生產費內外地局長會議

米穀生產費調査專門委員會は二十一日午前十時から內閣調査局に於て開催され、台灣側からは田端局長、財津技師出席、今日までの經過を夫々說明した後委員との間に質疑應答あり、容易に結論に到達せず、依つて農林省米穀局高田氏より生產費の內容を檢討するための資料提出方を要求して散會、二十二日はこれに關する內外地局長の協議を行ひその結果近日中に專門委員會を再開することとなつた

臺中米價（二十二日）

蓬萊米二期一〇円七五錢、丸糯二期一〇円二〇錢、出來高蓬萊米二期一八、五四二袋、丸糯二期五〇袋、丸糯一期八、七八九袋（台中留置）

商況（廿二日）

島內米肥

臺米現物相場

基隆在庫米

高雄在庫米

正米市況後場

島內肥料相場

期米

大阪期米後場

東京期米後場

神戸期米後場

各地期米引跡氣配

各地正米

堂島兩建控除俵合

堂島前場先限主なる手筋

堂島米況前場

【大阪二十二日發】產地正米と東京筋に先限は前物と新規買ひ幅狹に三十円十八錢と小堅く寄付き二節二十錢、昨後場の高値を拔くや益々前物高み新値より新値へ噴上げ結局二十一錢と新高値引けに終る

堂島米況後場

【大阪二十二日發】前場高値引の氣先後場は中限二十三丁方僅設に先限は前物と利喰の混戰裡に三十円四十錢と八丁方上放れて始め二節四十一錢と新高値に暴騰したが中限一服に三十五錢と押し結局三十九錢と底堅く引けた

堂島雜觀

【大阪二十二日發】身替り買上げも當たらし米で無感覺の相場も利喰一巡から再び上足に轉じ產地の腰りと商品高を確認して前物と新規の買物編後に更に新高値を見せ後場は遂に三十円四十錢台へ担いだ

株式

大阪長期前場

大阪短期後場

東京株況前場

【東京二十二日發】長期、新規手怒りとなるべき材料はないが既に雜株の玉整理が相當進捗してゐるので今當限納會の場面は賣方の手詰多く紡績株砂糖株に暖み東新株は古河新、日立、昭工、造船株等一段に五、八十錢乃至一円六、七十錢方反發し一般雜株は概ね引返し模様日台は日ソ暫定協定成立を傳へられて六十錢高日產日鐵も小高く東株は旧一円五十錢高新一円八十錢高

東京長期後場

東京短期後場

北濱雜觀

【大阪二十二日發】玉整理一巡と納會に直面した當限が平穩に推移し且つ金融業者の新稅反對運動の眞劍味は議會に於て政府案も相當修正を期待され今朝諸株概ね堅調に寄付き日魯漁業は新漁業條約調印まで現行既得權を暫定的に承認から前物と新規買に一氣に六十六円台に急反落新旧新も三品暴騰に鞘り他の諸株も郵船の小鈍かつた外は一齊に高く賣人氣は全く解消した

爲替

臺銀建値

砂糖

大阪清算

絲況

大阪綿絲

大阪棉花

大阪人絹

横濱生絲

穀肥

大連特產前場

大連特產況後場

【大連二十二日發】今朝に埠頭在荷增加と內地、奧地安に特產各品概ね軟化した大豆現物は輸出筋買ひ期近は奧地筋賣に區々に寄附きアト一般の賣物增加に奔落引際商々見直しへ豆粕は大豆安に那商小口賣り華商筒店筋賣から各限三、四錢方崩落豆油は期近那商賣の油房筋の賣戾し寄々商內は大豆七百車近く豆粕十四万近くも出來た

大連特產出來高

大連在荷高

神戸豆粕

神戸米中相場

北海道帝國大學醫學部教授 有馬博士實驗推獎 助教授 鮎川博士創製

肺結核 核性疾患

製法特許 化學療法新劑

チモフオーゲン

（靜脈內注射用）

チモフオーゲンの優秀なる治療成績は有馬博士により本年四月開催の日本結核病學總會に於て斯會に最も權威ある特別講演として發表されたり、本劑は生體內に注射され結核病竈（細菌の巢窟）に滲透到達して强く作用し結核性疾患を原因的に治癒せしむ。

醫學博士 橋本久先生は多數の肺結核、肺門結核、其他腎臟結核、カリエス等の臨床實驗の優秀なる成績を北海道醫學大會並に鐵道醫學大會に發表せられたり。（この文献は醫學雜誌「グレンツゲビート」十一月號に登載）

醫學博士 服部光平先生は雜誌「臨牀醫學」誌上にてチモフオーゲンを注射して見ると自覺的症狀が著明に寛解する、短時日でレントゲン像も硬くなつて來る。喀痰中の菌數も著しく減少する、赤沈反應の遲延は眼に見えて來る云々、と述べて本劑の効果を讃嘆せられてゐる、

去る十月別府市に於て開催の九州醫學大會にては本品を肺結核患者二十四例に使用して卓越なる報告の發表を見たり（この文献も最近刊行の醫學專門雜誌に公表せらるべし）

其他集談會、小學會、座談等に諸家の治驗報告は續出の狀態であります。一切に御使用をお薦め致します。

東京市日本橋區本町三 株式會社 鳥居商店

大阪市東區道修町 株式會社 田邊五兵衞商店

札幌市南四條西十三丁目 三星藥品株式會社

（文献は無料進呈）

衛生に關する經費

人事

外科 醫學博士 河田直吉 電話六十八番 廣瀬醫院